

学報

No. 124

平成25年5月10日発行

上越教育大学

(掲載期間：平成25年3月1日～平成25年4月30日)

目

- ◇平成24年度上越教育大学学位記授与式……………1
 - 学長告辞
- ◇平成24年度上越教育大学卒業証書・学位記授与式……………3
 - 学長告辞
- ◇平成25年度上越教育大学大学院入学式……………6
 - 学長告辞
- ◇平成25年度上越教育大学入学式……………9
 - 学長告辞
- ◇学事……………12
 - 大学院入試（後期募集）
 - 学部一般入試（後期日程）
 - 兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科の学位記授与式
 - 兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科の入学式
 - 学生表彰式
 - 平成24年度課外活動団体リーダーズ・トレーニング研修
 - 平成25年度新入生オリエンテーション

次

- 平成25年度新入生合宿研修
- ◇人事……………15
 - 役員等紹介
 - 人事異動
 - 学内委員会委員等
- ◇一般通報事項……………56
 - 役員会
 - 経営協議会
 - 教育研究評議会
 - 教授会
 - 平成24年度上越教育大学国際交流のつどい
 - 退職者永年勤続表彰状授与式
 - 平成25年度新入生図書館利用ガイダンス
 - 平成25年度文献の探し方ガイダンス
 - 上越教育大学コア・サイエンス・ティーチャー認定証授与式
 - 公開講座・免許法認定公開講座
 - 海外渡航
- ◇関係資料……………69
- ◇主要日誌……………72

平成 24 年度上越教育大学学位記授与式

平成 24 年度の学位記授与式が 3 月 19 日(火)午前 9 時 30 分から本学講堂で举行された。式は、学生歌演奏，学位記授与，学長告辞，修了生代表答辞，来賓紹介と進行し，蛍の光をもって閉会となった。

学長告辞は次のとおりである。

学 長 告 辞

学長 若 井 彌 一

本日，晴れて，2 年または 3 年の研究と修養の努力が認められて，修了証書を授与された 265 名の皆さん！これまでの努力の継続，積み重ねに敬意を表し，心からお祝いの言葉を申し述べたいと思います。

山口誓子の俳句に「学問の さびしさに堪へ 炭をつぐ」というものがあります。勉学に力を注いでいる人の，素朴な心境をうたった句として，よく知られているものです。恐らく，皆さんも，何度かこんな心境になった体験をされたことでしょうか。

人間の一生（生涯）は，輝いて周囲と，多くの人々の注目を浴びるときと，輝きを出すまでの準備に人知れず，黙々と努力を積むときが織りなしているかと思われまます。大学院は、輝きを浴びるための集中的，計画的な準備の時期に該当するのではないかと思います。

大学院では，個々人のペースで，ゆったりと学ぶというよりも，入学して来る人々の学力をあらかじめ想定した上で，その上に，どのような付加的価値をつけ加えることが必要かを想定して，体系的（構造的）なプログラムを用意しているのです。これは大学院だけでなく，学部についても言えることであります。

入学試験の合否判定会議では，その履修プログラムに受験者が適応できそうかどうかを総合的に判定して合否を決める訳ですが，皆さんは入学後，期待に応えて実績を積んで所定の単位を修得され，修了判定にめでたく合格されたわけです。その努力の内容は様々でありましょうが，学部の段階と厳しさが一段と言うよりも実感としては 2 段または 3 段くらい厳しさが高かったと感じた人々が多いのではないのでしょうか。

その重みのある実感こそが，今後，皆さんがいくつもの壁にぶち当たった際に，強力な支えとなってくれるのであります。

多くの皆さんは，恐らく教育の世界で活躍されていくことになるかと予想されますが，「上越教育大学大学院修了」という肩書きは，一生皆さんについて回ります。

この「大学院修了」という肩書きが今後輝きを増すか強めるかどうかは，皆さんが，どんな内容のテーマについて，どの程度のレベルの論文を書いたのか，学修内容によって実

力をつけたのかも重要な参考となりますが、それよりも、皆さんが大学院修了後、どんな心掛けで、どんなことを学び広げて究めていくか、その姿勢にこそ多くがかかっていることを強調しておきます。

これまで、約 6200 名の大学院修了者が本学を巣立ち、社会で活躍してきたのですが、多くの方々はずこぶる好評であると思われまます。修了生としての心得ができていたのだとしみじみと敬服している次第です。いや、敬服という表現よりも感謝と表現の方がピッタリしています。

皆さん、既にご存知の通り、小・中・高等学校等の教員の資質向上方策が、中央教育審議会で検討され、昨年 8 月 28 日に文部科学大臣に答申がされました。これから 4～5 年間は、大学院レベルでの教員養成と教員研修の取り組みが全国的に展開されることになると予想されます。

本学としては、大学院レベルでの教員養成と研修について、既に 30 年余の取組を行って参りました。その実績を踏まえて、今後も更に改善・充実に努めて参る所存であります。

皆さんにぜひ、呼びかけておきたい。皆さんもこれからは、大学院で学んだ先輩として、ぜひそれぞれの職場で、謙虚さを忘れずに、更に研鑽に努めてください。「やはり、上教大院を修了した人々は専門的な力が高いだけでなく、人間としての心構えがしっかりしており、常に前向きに学び続ける姿勢をもって研鑽に努めている！」と周囲や関係者から頼りにされるような「人間的魅力」魅力的に生きる力が備わっている人物として慕われる存在になるように、一步一步、専門職としての学びの階段を登って行って下さることを願っております。

ご多幸とご活躍をお祈りして告辞の結びと致します。



平成 24 年度上越教育大学卒業証書・学位記授与式

平成 24 年度の卒業証書・学位記授与式が 3 月 19 日(火)午前 11 時 00 分から本学講堂で
挙行された。

式は、学生歌演奏、卒業証書・学位記授与、学長告辞、卒業生代表答辞、来賓紹介、学
生表彰と進行し、蛍の光をもって閉会となった。

学長告辞は次のとおりである。

学 長 告 辞

学長 若 井 彌 一

本日、ここに卒業証書授与の対象と認定された 171 名の皆さん、新たな門出の日を迎え
られたことに、心から祝意を表します。この会場にご臨席くださっている保護者やご親族
の方々、さぞかし、お喜びのことと拝察致します。

本日、卒業の日を迎えた皆さん 171 名の出身都道府県は 21 の広域分布であります。これ
が、広域全国型の実績を誇る本学の特徴の一つであります。

新潟県の出身者や近隣の県の出身者である人々は、上越の冬も、それほど厳しくはな
かったかも知れませんが、雪とはほとんど無縁の生活をしてきた人達にとっては、悲喜こも
ごもの生活体験をされたことでしょう。

多感な年頃で、何でも楽しく考えたり、受け止めたりできる皆さんにとっては、きっと
この上越での 4 年間の生活が忘れがたい思い出の日々となるものと思います。

小規模ながらも、学部と大学院修士課程・専門職学位課程、さらには、連合大学院博士
課程の構成大学である本学は、教員養成系の言わば、拠点大学の一つとして、教育関係者
から大きな関心と期待の対象とされ、また、地元新潟県、新潟市、上越市や妙高市、糸魚
川市等々の教育委員会と学校、さらには、新潟県以外の多くの都道府県教育委員会からご
協力、ご支援をいただいて参りました。

「新構想」の教育大学として、昭和 53 年 10 月 1 日に設置され、国の積極的な支援を受
けてきたことは、幸せなことでありました。しかし、単に政策的に支えられてきたこと
により、今日の上越教育大学がある訳ではありません。

僅か 30 年余の歴史でしかないので、まだ単に振り返るのは早すぎるかもしれません。し
かし、やはり、確実な将来を構想し、堅実な歩みと発展をしていくためには、振り返りが
不可欠の過程であります。

と言っても、ここで 30 年に及ぶ本学の発展経過について長々と述べるのは、卒業式の話
としてはふさわしくないかと思えます。そこで、皆さんが入学してきた、平成 21 年 4 月以

降のことを簡単に振り返っておきたいと思います。

目をつむって、ほぼ4年前の平成21年4月8日の入学式を思い浮かべてみて下さい。まだ、記憶に残っているでしょうか。それから4年の歳月が過ぎ去っていますね。

数日間のオリエンテーションの後、授業に入りましたが、以後、100数十単位の授業科目を履修し、緩難あるいは硬軟様々の要求基準を達成して、本日（今日）を迎えております。

多くの皆さんにとっては、やはり、4年を通じて、段階的に積み上げて来た教育実習が、大きな訓練であると同時に収穫となっているかと思います。喜怒哀楽と言えば一寸極端な表現になりますが、喜怒哀楽に相当する内容がぎっしり詰まっていたのが、教育実習ではなかったのではないのでしょうか。実習記録は大切に保管し、時に初心に帰る振り返りのために読み返してみてください。

「人間教育学セミナー」で最も心に残っていること、考えたことは、何であったでしょうか？

2年生になって、「ブリッジ科目」Ⅱを学んできた訳ですが、「ブリッジ科目」の意味（趣旨）や意義については、「そうだ、これがブリッジ科目だ」と思われる実感や手応えはあったでしょうか。

3年生になって、小学校での本格的な実習でさぞや鍛えられたことと思います。指導案を準備してはみても、簡単には思い通りに授業を進めることができないことを実感したことでしょう。この体験は、実に重要です。「教える」ことは、単に伝えることではありません。人が社会的存在として、希望と意欲と使命感をもって学んでいくことができるように、思考力と判断力を鍛え、品位のある表現的能力を鍛えていかななくてはなりません。この教育実習という重要な体験を大切に忘れないようにして下さい。

何の世界であっても、それが医療であろうと、看護であろうと、法律（司法）であろうと、そして、教育であろうと、最初から一流のプロである人は存在しません。

プロの世界は、単に経験年数を重ねれば到達維持できる水準ではありません。経験を踏まえつつ、経験の幅をつけ深みをつけていくために、不断に実践行為を対象化したり、分析したりする「振り返り」や「捉え直し」が不可欠です。

「学び続ける教師像」というのは、何も中央教育審議会の答申で初めて打ち出された発想やキャッチフレーズではないことも知っておきましょう。我が国の教育公務員特例法（昭和24年1月12日公布）では、その中で、「教育公務員は、その職責を遂行するために、絶えず研究と修養に努めなければならない。」（現行第21条第1項）と、昭和24年の立法当時から定めているのです。そして、この規定の趣旨が、平成18年の教育基本法の全面改正に際して第9条第1項に盛り込まれて、「法律に定める学校の教員は、自己の崇高な使命を深く自覚し、絶えず研究と修養に励み、その職責の遂行に努めなければならない」と定められたのです。

4年生になって、教員採用試験を受けた人が多いと思います。準備が実って、晴れて合格した人もいれば、思い通りにはいかなかった人もおりますね。これが、プロの道に進む

ための第一関門です。うまくいかなかった人は臨採をやりながら、更に自分を律して、徹底して準備をして下さい。

教採試験は、その気になって懸命の努力をすれば、4～5年で結果を出せる可能性が高いといえます。肝心なことは、弱気になって諦めないことです。101回とは言いませんが、せめて、その10分の1くらいの挑戦はやってみるつもりで下さい。プロへの挑戦はもうダメと思った時が終わりです。そして、このことは入職してからも同じであり、「もう駄目だ」と思ったその時が終わりです。

苦しいことはどの世界に入っても、いくらでもあります。輝く存在になる人達は、その苦難を逃げずに受け止めて、それを教訓または糧として努力を続けてきている人達です。過去形でなく現在進行形であることが重要な鍵です。

上教大という大学で、学んだ学問的基礎と人間的関係力、そして、その人間的関係力を支える「互敬と互尊」という寛容な態度（心の持ち方）を大切に、今後、どんなことがあっても、簡単には、give up しないという前向きな精神をもって、気丈夫にプロとしてのドラマティックな航海をしてくれることを祈って、告辞の結びと致します。



平成 25 年度上越教育大学大学院入学式

平成 25 年度の大学院の入学式が 4 月 5 日(金)午前 9 時 30 分から本学講堂で挙行された。式は、学園歌演奏、学長告辞、入学生代表宣誓、来賓紹介、来賓祝辞、役員等紹介と進行し、記念演奏をもって閉会となった。

学長告辞は次のとおりである。

学 長 告 辞

学長 佐藤 芳 徳

厳しかった冬が過ぎ、ここ上越の地でも春の訪れを身近に感じる頃となりました。市内の桜の名所、高田公園ではまもなく、「空をゆくひとかたまりの花吹雪」という情景を楽しむことができると思います。

本日、上越教育大学大学院修士課程に 226 名、専門職学位課程に 62 名、計 288 名の皆様をお迎えすることができました。入学生の皆様、ご入学おめでとうございます。本学教職員一同、在校生一同を代表して心よりお祝い申し上げます。また、御多忙のところご臨席賜りましたご来賓の皆様に、深く感謝申し上げます。

さて、上越教育大学は、教員の資質能力の向上と初等教育教員養成という社会的要請に応えるために、昭和 53 (1978) 年 10 月に設立された新構想の大学です。この設立の理念は、教員の資質能力向上のためには、大学院レベルの教育または研修が不可欠ということであり、昨年 8 月に出された中央教育審議会の答申の主旨とも合致しています。開学当初から、教育現場に密着した実践的授業を設けて、教育実践力の育成に努めてきました。

また、平成 8 年度からは兵庫教育大学、鳴門教育大学、岡山大学との連合大学院として、博士課程も有する教育の総合大学として歩んできており、さらに、平成 20 年度からは、専門職学位課程いわゆる教職大学院を設置し、高度の専門的能力と優れた資質を有する教員の養成を目指しています。

このような理念のもとで、30 年余りにわたって優れた教員の養成、現職教員の研修に携わってきた結果、大学院修了生の数は約 6500 名に上り、教員養成、教員の再教育のための広域拠点大学としての地位を固めています。

ところで、先ほど昨年 8 月に出された中教審答申について触れましたが、その中で学び続ける教員像ということが謳われています。入学生の皆様、現職教員の方も教員を目指す方も、教員として学び続けるとはどういうことなのか、もう一度考えていただきたいと思

います。また、2年あるいは3年の大学院での学生生活の中で、自分は何を身につけるか、何のために大学院に入学したのか、その目的について改めて明確にしていきたいと思
います。

これから大学院で学ばれるにあたって、注意点を四つほど申し上げたいと思います。一
つは、keen eyes を養う keen eyes でものを見るということです。keen eyes は、直訳すると
鋭い目です。私の専攻分野である地理学では、地表に存在する自然現象や社会現象など様々
な事象から何を読み取るかが、研究の行方を左右する重要な鍵となります。keen eyes とは、
注意深くものを見る、または注意深く考えることをいいます。さらに、目的意識を持って
地表現象を見ることでもあります。目的意識がないと、いくら自然現象などを見ても、そ
こから発せられている情報を感知することはできません。このことは、教育にも当てはま
るのではないのでしょうか。

二つ目は、謙虚な気持ちを持つということです。謙虚な気持ちがないと、いくら大量の
書物を読んでも、経験を積んでも自分の身につきません。謙虚な気持ちで学んでこそ、そ
の学修成果が身につき研究結果が自分のものとなります。

三つ目は、教養を深め、優れた人格形成に努めるということです。教師として優れてい
ることは、人間として優れていることと同義です。優れた人格形成に努めることは優れた
教師になるための王道です。人間としての幅を広げ、人としての生き方をじっくり考えて
下さい。

四つ目は、人と人とのつながりを大切にしてほしいということです。これは、教職員と
の人間関係、大学院生同士の関係、家族や先輩後輩との関係、地域との関係など、全ての
つながりを大切にしてほしいということです。本学大学院では、年齢や出身地域、現職や
これから教師になろうとしている方など様々な人が学んでいます。お互いに切磋琢磨して
学ぶことを通じて、本学で培った人間関係をぜひ大切にしていってほしいと思います。そ
してできれば大学院修了後もネットワーク等を構築していただきたいと思

上越は、豊かな自然と風土、歴史や文化遺産に恵まれた地です。特に、海の幸、山の幸
を取り入れた食文化や温泉など、自然と向き合い地域の人々とふれあうための場所や事象
が大変多く存在します。また、教育に対する深い理解と愛情を有する地でもあります。教
員になるための教育を受け、あるいは教員として高度職業人としての資質能力を身につけ
るためには格好の地といえます。静かに思索にふけり、豊かな人格を培って下さい。本学
では、地域貢献事業も活発に実施していますので、そのような事業やボランティア活動に
も積極的に携わっていただくようお願いいたします。

孔子は論語の中で、学んで思わざれば則ち^{くら}罔し、思うて学ばざれば則ち^{あや}殆うし、と述べて
います。学んでも考えなければ、本当の知識は身につかない、考えても学ばなければ、

独断に陥って危険であるということです。学んで習得したことを、繰り返し考えることで、初めて自分の身につく、ということです。それには、ゆとりを持って学ぶ必要があります。ゆとりあるかつ充実した2年あるいは3年の大学院生活を送られ、全ての入学生が所期の目的を達成して修了されますことを心より祈念し、告辞といたします。



平成 25 年度上越教育大学入学式

平成 25 年度の学部の入学式が 4 月 5 日(金)午後 0 時 30 分から本学講堂で挙行された。式は、学園歌演奏、学長告辞、入学生代表宣誓、来賓紹介、来賓祝辞、役員等紹介と進行し、記念演奏をもって閉会となった。
学長告辞は次のとおりである。

学 長 告 辞

学長 佐藤 芳 徳

上越教育大学を取り巻く遠くの山々には、まだ残雪が輝いていますが、市内の高田公園からは桜の便りが届く頃となりました。

本日、上越教育大学学校教育学部にて 173 名の皆様をお迎えすることができました。入学生の皆様、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。本学教職員一同、在校生一同を代表して心よりお祝い申し上げます。また、御多忙のところご臨席賜りましたご来賓の皆様に、深く感謝申し上げます。

さて、上越教育大学は、教員養成系の新構想大学として、昭和 53 (1978) 年 10 月に設置されました。以来、学部卒業生 5400 名、大学院修了生 6500 名を輩出し、教員養成の広域拠点大学として着実な歩みを進めてまいりました。教師としての使命感、人間愛、創造力を育成し、教師として必要な知識や技術等を習得するためのカリキュラムを構築しております。また、新潟県教育委員会、上越市教育委員会等と連携、意見交換し、社会や教育現場のニーズに対応したカリキュラム改革を絶えず進めています。昨今、ニュース等に取り上げられることが多い、いじめや体罰の問題についても、その防止方法や対処について検討を進めております。学校教育法において体罰は明確に禁止されています。しかし、どのように体罰を防ぐかについては、いまだ検討の余地が残されています。ほかにも教育現場においては多くの課題があり、本学ではその解決策について、教員と学生がともに考え議論することにより、教師としての実践力が習得できるカリキュラムとなっています。

また、本学の特色の一つに、大学院において多数の現職教員が学んでいることがあげられます。すなわち、教職を志す学生と大学院に在籍する現職教員がともに学ぶことが出来る環境にあり、そのための授業科目も設置しています。学部学生の皆さんには、ぜひ現職の教師から教育現場の話や、教師としての心構え、身につけるべき教養等を聞いて、優れた教員になるための一助としてほしいと思います。

本学では、開学以来、真の教育実践力を習得できるように、教育実習関連科目の充実に努めてきました。教育実習については、1 年次から 4 年次まで全ての学年に設置し、事前

事後指導を綿密に行い、教科指導力の向上や学級経営手法の習得、児童・生徒の様々な問題への対処等について経験を積み、自信を持って教壇に立てるための確かな実践的指導力が身につくよう、教職員が一体となって教育研究に取り組んでいます。

さて、皆さんは教師を目指しているわけですが、理想の教師像について考えたことがありますか。おそらく皆さんのこれまでの人生において、尊敬すべき教師や自分が目指したいと考える教師に出会ったことでしょう。そのような先生は、単に教育内容や教育技術が優れていただけでなく、一人の人間としても優れた方であったかと思います。教員として優れているということは、人間としても優れていることと同じ意味です。大学生活の中で、自分独自の理想の教師像とは何かを考え、理想の教師になるためには、何が必要であり、何が不足しているのか考え、理想の教師になるための努力を積み重ねてほしいと思います。

上越は自然が豊かで、文化や歴史に恵まれた地域です。また、教育に対する深い理解と愛情あふれる地域です。四季の変化が明瞭で、自然とふれあうには絶好の地です。上越では、ぜひ自然とふれあい自然から学んでほしいと思います。自然は様々な情報を発信しています。私たちは自然が発信する情報に神経を集中して向き合わなければ、また必要な知識や経験がなければ自然からの情報を感知することができません。このことは、子どもと向き合うときにも同じことがいえます。子どもが発信する情報をキャッチできるための知識や経験を積んで下さい。

教員として身につけるべきことからは、大学の正規授業にとどまりません。スポーツや文化に関する課外活動に積極的に参加して、友達作りやコミュニケーション力育成にも励んでいただきたいと思います。また、広く社会一般に目を向け、社会人としての素養も身につけて下さい。そのためには、ボランティア活動等が有効です。本学では、学校ボランティアが必修科目となっています。学校ボランティア科目では、近隣の小学校等に行って、学校現場での具体的な問題について学び、必要に応じて解決のためのお手伝いをしています。また、ボランティア支援室が設けられていて、東北の復興支援や地域の学校支援などの一般的なボランティア活動も支援しています。

最後に、これから4年間の学生生活を送られるにあたって3つのお願いをいたします。一つは、今持っている教師になりたいという気持ちを4年間持続して下さい。いろいろなできごとがあり、ともすれば教師をあきらめたいと思うときがあるかもしれませんが、決してあきらめないで下さい。二つ目は、教師として必要な知識や技能を習得することのほか、人間としての教養を身につけて下さい。これは、立派な人でないと教師になれないと言っているわけではありません。優れた人格や教養を身につける自分なりの努力をしてほしいということです。三つ目は、健康に気をつけて下さい。精神的にも肉体的にも強くなりたいと思います。

論語のなかで、孔子は一生を通して行っていくことは何か、と問われて、恕（思いやり）と答えています。自分の望まないことは人にもしないということです。思いやりの心を忘れずに、充実した4年間の大学生活を送り、4年後には全ての人が教師として羽ばたいていただくことを心より祈念し、告辞といたします。



学 事

○大学院入試（後期募集）

平成 25 年度大学院学校教育研究科入学試験（後期募集）を次のとおり実施した。

修士課程は、募集人員 62人（学校教育専攻 27人，教科・領域教育専攻 35人）に対し，応募者 55人，合格者 37人であった。

専門職学位課程（教職大学院）は，募集人員 16人（教育実践リーダーコース 若干人，学校運営リーダーコース 16人）に対し，応募者 9人，合格者 8人であった。

出 願 期 間 平成 25 年 1 月 30 日（水）～2 月 7 日（木）

試 験 日 平成 25 年 3 月 4 日（月）

合 格 発 表 平成 25 年 3 月 15 日（金）

○学部一般入試（後期日程）

平成 25 年度学校教育学部一般入試（後期日程）を次のとおり実施した。

募集人員 33 人に対し，応募者 302 人，合格者 43 人であった。

出 願 期 間 平成 25 年 1 月 28 日（月）～平成 25 年 2 月 6 日（水）

試 験 日 平成 25 年 3 月 12 日（火）

合 格 発 表 平成 25 年 3 月 22 日（金）

○兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科の学位記授与式

兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科（博士課程）の平成 24 年度学位記授与式が平成 25 年 3 月 26 日（火）に兵庫教育大学において行われた。

なお，修了者 21 人のうち，本学の配属学生は 5 人である。

○兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科の入学式

兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科（博士課程）の平成 25 年度入学式が平成 25 年 4 月 12 日（金）に兵庫教育大学において行われた。

なお，入学者 27 人のうち，本学の配属学生は 4 人である。

○学生表彰式

学業等が特に優秀な学生等を対象に、学生表彰式を実施し、表彰状を授与するとともに、記念品を贈呈した。

期日：平成 25 年 3 月 19 日（火）

場所：講堂

被表彰者氏名	表 彰 事 由
学校教育学部 教科・領域教育専修 言語系コース（国語）4年 たかしま あさこ 高島 朝子	学業成績優秀者
学校教育学部 教科・領域教育専修 社会系コース 4年 つるまき あゆみ 弦巻 歩	学業成績優秀者
学校教育学部 教科・領域教育専修 社会系コース 4年 ひみず のぞみ 日水 希美	学業成績優秀者

○平成24年度課外活動団体リーダーズ・トレーニング研修

スキル・トレーニングや意見交換等の活動を通して、課外活動団体のリーダーとしての任務を深く認識させるとともにその資質の向上を図ること、及び課外活動団体相互の理解を深め、充実した課外活動の運営と発展に寄与するリーダーの育成を目指すことを目的として実施した。

期 日

平成 25 年 3 月 7 日（木）・8 日（金）

（1泊2日）

場 所

国立妙高青少年自然の家

参加人員

学生：90人

団体：35団体

教職員：12人



○平成25年度新入生オリエンテーション

新入生が、学生生活を送る上で知っておく必要がある教育課程，履修方法及び学生指導等に係る基本的知識を修得することを目的として実施した。

期 日

平成 25 年 4 月 5 日（金）， 6 日（土）

場 所

講堂，講義棟 3 0 1 教室ほか

内 容

〈学部〉

大学教育，教育課程と履修方法，クラス担当教員による指導ほか

〈大学院〉

大学院の教育・研究，教育課程と履修方法，個別指導，就職指導ほか

〈全体〉

海外教育（特別）研究及び海外派遣制度，学生指導，保健管理センターほか

○平成25年度新入生合宿研修

入学後間もない時期に集団活動（生活）を通じて，新入学生相互並びに教職員との親和を図り，お互いの理解を深め，その後の学業上・生活上の安定・充実を図ることを目的として実施した。

期 日

平成 25 年 4 月 26 日（金）・ 27 日（土）

場 所

上越教育大学

参加人員

1 年次学生：171 人

教職員：24 人



人 事

○役員等紹介

役 職	氏 名	任 期	経 歴
学 長	さとう よしのり 佐藤 芳徳	平成25年4月1日 ～平成29年3月31日	昭和56年 4月 宇都宮大学教育学部助手 昭和62年 4月 上越教育大学学校教育学部講師 平成 元年 4月 上越教育大学学校教育学部助教授 平成11年 4月 上越教育大学学校教育学部教授 平成19年 4月 上越教育大学大学院学校教育研究科教授 平成19年 4月 上越教育大学附属小学校長 (～平成21年3月まで) 平成21年 4月 上越教育大学副学長 平成25年 4月 国立大学法人上越教育大学長
理 事	たちやしき かおる 立屋敷 かおる	平成25年4月1日 ～平成27年3月31日	昭和52年 4月 女子栄養大学助手 昭和58年 4月 上越教育大学学校教育学部講師 昭和63年 4月 上越教育大学学校教育学部助教授 平成11年12月 上越教育大学学校教育学部助教授 平成19年 4月 上越教育大学大学院学校教育研究科教授 平成19年 4月 上越教育大学大学院学校教育研究科部主事 (～平成20年3月まで) 平成20年 4月 上越教育大学大学院学校教育研究科学系長 (～平成23年3月まで) 平成25年 4月 国立大学法人上越教育大学理事兼副学長
理 事	ほんだ まさのり 本田 政則	平成25年4月1日 ～平成27年3月31日	昭和51年11月 北海道大学 昭和55年 7月 文部省 平成 6年 4月 北海道教育大学 平成 9年 4月 日本体育・学校健康センター 平成10年 4月 文部省 平成16年 4月 独立行政法人国立青少年センター基金部長 平成18年10月 熊本大学総務部長 平成20年 7月 独立行政法人国立青少年教育振興機構財務 部長 平成23年 4月 独立行政法人日本スポーツ振興センター学 校安全部長 平成25年 4月 国立大学法人上越教育大学理事

役 職	氏 名	任 期	経 歴
理 事 (非常勤)	ときた よしのぶ 戸 北 凱 惟	平成25年4月1日 ～ 平成27年3月31日	昭和44年 4月 新潟大学教育学部助手 昭和48年 4月 新潟大学教育学部講師 昭和50年 9月 新潟大学教育学部助教授 昭和58年 4月 上越教育大学学校教育学部助教授 平成 元年 4月 上越教育大学学校教育学部助教授 平成 5年 4月 上越教育大学学校教育学部附属小学校長 平成13年 4月 上越教育大学学校教育学部学部主事 平成15年 4月 上越教育大学学校教育総合研究センター長 平成16年 4月 上越教育大学副学長 平成21年 4月 国立大学法人上越教育大学理事 平成23年 4月 国立大学法人上越教育大学理事兼副学長 平成25年 4月 国立大学法人上越教育大学理事
副学長	にしむら としお 西 村 俊 夫	平成25年4月1日 ～ 平成27年3月31日	昭和52年 4月 鳥取大学教育学部助手 昭和57年 4月 鳥取大学教育学部講師 昭和61年 4月 山形大学教育学部講師 昭和63年10月 山形大学教育学部助教授 平成 5年 4月 上越教育大学学校教育学部助教授 平成11年 1月 上越教育大学学校教育学部助教授 平成19年 4月 上越教育大学大学院学校教育研究科教授 平成19年 4月 上越教育大学大学院学校教育研究科部主事 (～平成20年3月まで) 平成20年 4月 上越教育大学大学院学校教育研究科学系長 (～平成21年3月まで) 平成23年 4月 上越教育大学大学院学校教育研究科専攻長 (～平成25年3月まで) 平成25年 4月 上越教育大学副学長
副学長	あまの かずたか 天 野 和 孝	平成25年4月1日 ～ 平成27年3月31日	昭和57年 4月 日本学術振興会奨励研究員 昭和58年 4月 上越教育大学学校教育学部助手 昭和61年 4月 上越教育大学学校教育学部講師 昭和63年 4月 上越教育大学学校教育学部助教授 平成19年 4月 上越教育大学大学院学校教育研究科准教授 平成20年 4月 上越教育大学大学院学校教育研究科教授 平成21年 4月 上越教育大学附属中学校長 (～平成23年3月まで) 平成25年 4月 上越教育大学副学長

役 職	氏 名	任 期	経 歴
副学長	はやし やすなり 林 泰 成	平成25年4月1日 ～ 平成27年3月31日	平成 8年10月 上越教育大学学校教育学部助教授 平成19年 4月 上越教育大学大学院学校教育研究科教授 平成21年 4月 上越教育大学附属小学校長 (～平成23年3月まで) 平成23年 4月 上越教育大学大学院学校教育研究科専攻長 (～平成25年3月まで) 平成25年 4月 上越教育大学副学長

○人事異動（役員及び常勤職員）

発令年月日	発令事項等	異動事項	氏名	現・旧職
	役員			
H25. 3. 30	退職	(文部科学省)	渡部良和	理事兼事務局長
H25. 3. 31	任期満了		若井彌一	学長
	任期満了		戸北凱惟	理事兼副学長
	任期満了		小原芳明	理事（非常勤）
H25. 4. 1	任命	学長	佐藤芳徳	副学長
	任命	理事	立屋敷かおる	教授（自然・生活教育学系）
	任命	理事	本田政則	独立行政法人日本スポーツ振興センター学校安全部長
	任命	理事（非常勤） （公立大学法人新潟県立看護大学副理事長）	戸北凱惟	理事
	部局長等			
H25. 3. 31	任期満了		加藤泰樹	副学長
	任期満了		川崎直哉	副学長
	退任		竹田幸雄	経営協議会委員
H25. 4. 1	兼務	副学長	立屋敷かおる	理事
	任命	副学長	西村俊夫	教授（芸術・体育教育学系）
	任命	副学長	天野和孝	教授（自然・生活教育学系）
	任命	副学長	林泰成	教授（学校教育学系）
	任命	経営協議会委員	佐藤芳徳	学長
	任命	経営協議会委員	立屋敷かおる	理事
	任命	経営協議会委員	本田政則	理事
	任命	経営協議会委員	天野和孝	副学長
	任命	経営協議会委員	西村俊夫	副学長
	任命	経営協議会委員	松沢要一	教授（学校教育学系）
	任命	経営協議会委員	加藤誠雄	上越市立大手町小学校長
	任命	教育研究評議会評議員	佐藤芳徳	学長
	任命	教育研究評議会評議員	立屋敷かおる	理事
	任命	教育研究評議会評議員	西村俊夫	副学長
	任命	教育研究評議会評議員	天野和孝	副学長
	任命	教育研究評議会評議員	林泰成	副学長
	任命	教育研究評議会評議員	川崎直哉	教授（自然・生活教育学系）

発令年月日	発令事項等	異 動 事 項	氏 名	現 ・ 旧 職
	任 命	教育研究評議会評議員	松 沢 要 一	教授（学校教育学系）
	任 命	教育研究評議会評議員	加 藤 哲 文	教授（臨床・健康教育学系）
	任 命	教育研究評議会評議員	浅 倉 有 子	教授（人文・社会教育学系）
	任 命	教育研究評議会評議員	小 林 辰 至	教授（自然・生活教育学系）
	任 命	教育研究評議会評議員	平 野 俊 介	教授（芸術・体育教育学系）
	任 命	教育研究評議会評議員	梅 野 正 信	教授（学校教育学系）
	任 命	教育研究評議会評議員	後 藤 丹	教授（芸術・体育教育学系）
	任 命	教育研究評議会評議員	瀬 戸 健	教授（学校教育学系）
	任 命	教育研究評議会評議員	直 原 幹	教授（芸術・体育教育学系）
	任 命	教育研究評議会評議員	松 田 慎 也	教授（人文・社会教育学系）
	任 命	教育研究評議会評議員	本 田 政 則	事務局長
	任 命	教育研究評議会評議員	霜 越 隆 晴	総合企画部長
	兼 務	附属図書館長	川 崎 直 哉	教授（自然・生活教育学系）
	兼 務	学校教育実践研究センター長	松 田 慎 也	教授（人文・社会教育学系）
	兼 務	保健管理センター所長	上 野 光 博	教授（臨床・健康教育学系）
	兼 務	情報メディア教育支援センター長	中 山 勘 次 郎	教授（学校教育学系）
	兼 務	心理教育相談室長	加 藤 哲 文	教授（臨床・健康教育学系）
	兼 務	特別支援教育実践研究センター長	齋 藤 一 雄	教授（臨床・健康教育学系）
	兼 務	附属幼稚園長	北 條 礼 子	教授（人文・社会教育学系）
	兼 務	附属小学校長	河 合 康	教授（臨床・健康教育学系）
	兼 務	附属中学校長	直 原 幹	教授（芸術・体育教育学系）
	兼 務	学校教育学系長	松 沢 要 一	教授（学校教育学系）
	兼 務	臨床・健康教育学系長	加 藤 哲 文	教授（臨床・健康教育学系）
	兼 務	人文・社会教育学系長	浅 倉 有 子	教授（人文・社会教育学系）
	兼 務	自然・生活教育学系長	小 林 辰 至	教授（自然・生活教育学系）
	兼 務	芸術・体育教育学系長	平 野 俊 介	教授（芸術・体育教育学系）
	兼 務	学校教育専攻長	梅 野 正 信	教授（学校教育学系）
	兼 務	教科・領域教育専攻長	後 藤 丹	教授（芸術・体育教育学系）
	兼 務	教育実践高度化専攻長	瀬 戸 健	教授（学校教育学系）
	兼 務	学長特別補佐	野 村 眞木夫	教授（人文・社会教育学系）
	兼 務	学長特別補佐	廣 瀬 裕 一	教授（学校教育学系）
	大学教員			
H25. 3. 31	定年退職		南 部 昌 敏	教授（学校教育学系）
	定年退職		橋 本 定 男	教授（学校教育学系）
	退 職	宇都宮大学教育学部教授	久保田 善 彦	教授（学校教育学系）

発令年月日	発令事項等	異 動 事 項	氏 名	現 ・ 旧 職
H25. 4. 1	退 職	玉川大学教育学研究科教授	松 本 修	教授（学校教育学系）
	退 職		内 田 一 成	教授（臨床・健康教育学系）
	退 職	埼玉大学教育学部教授	葉 石 光 一	准教授（臨床・健康教育学系）
	退 職	宮城教育大学教育学部准教授	香曾我部 琢	講師（学校教育学系）
	任期满了		Brown, Ivan Bernard	特任講師（人文・社会教育学系）
	任期满了	新潟市立曾野木小学校長	津 野 治 彦	特任准教授（学校教育実践研究センター）
	昇 任	教授（学校教育学系）	大 前 敦 巳	准教授（学校教育学系）
	昇 任	教授（学校教育学系）	早 川 裕 隆	准教授（学校教育学系）
	昇 任	教授（学校教育学系）	水 落 芳 明	准教授（学校教育学系）
	昇 任	教授（人文・社会教育学系）	押 木 秀 樹	准教授（人文・社会教育学系）
	昇 任	教授（人文・社会教育学系）	茨 木 智 志	准教授（人文・社会教育学系）
	昇 任	教授（芸術・体育教育学系）	土 田 了 輔	准教授（芸術・体育教育学系）
	配 置 換	准教授（学校教育学系）	原 瑞 穂	准教授（人文・社会教育学系）
	採 用	准教授（学校教育学系）	桐 生 徹	長野県総合教育センター指導主事
	採 用	准教授（学校教育学系）	佐 藤 多佳子	長岡市立枥尾東小学校教諭
	採 用	准教授（人文・社会教育学系）	Brown, Ivan Bernard	特任講師（人文・社会教育学系）
	昇 任	准教授（人文・社会教育学系）	吉 田 昌 幸	講師（人文・社会教育学系）
	採 用	准教授（芸術・体育教育学系）	竹 野 欽 昭	琉球大学教育学部准教授
	採 用	准教授（芸術・体育教育学系）	松 浦 亮 太	国立障害者リハビリテーションセンター研究所流動研究員
	採 用	講師（人文・社会教育学系）	白 岩 広 行	大阪大学大学院文学研究科助教
	採 用	特任教授（学校教育学系）	橋 本 定 男	教授（学校教育学系）
	採 用	特任教授（学校教育実践研究センター）	佐 藤 賢 治	上越市立春日中学校長
	任用更新	特任准教授（学校教育実践研究センター）	中 野 博 幸	特任准教授（学校教育実践研究センター）
	任用更新	特任准教授（学校教育実践研究センター）	渡 辺 径 子	特任准教授（学校教育実践研究センター）
	任用更新	特任准教授（学校教育実践研究センター）	清 水 雅 之	特任准教授（学校教育実践研究センター）
	採 用	特任准教授（学校教育実践研究センター）	倉 澤 秀 典	新潟市立舟栄中学校教諭
任 命	教授（自然・生活教育学系）	川 崎 直 哉	副学長	
任 命	教授（芸術・体育教育学系）	加 藤 泰 樹	副学長	
兼 務	教授「教科・領域教育専攻芸術系コース」	西 村 俊 夫	副学長	
兼 務	教授「教科・領域教育専攻自然系コース」	天 野 和 孝	副学長	
兼 務	教授「学校教育専攻学校臨床研究コース」	林 泰 成	副学長	
附属教員				
H25. 3. 30	退 職	（上越市立大町小学校教諭）	江 谷 和 樹	附属小学校教諭
H25. 3. 31	退 職	十日町市立松里小学校教頭	泉 真 理	附属幼稚園教諭

発令年月日	発令事項等	異 動 事 項	氏 名	現 ・ 旧 職
H25. 4. 1	退 職	上越市立吉川小学校教諭	曇 和 弘	附属幼稚園教諭
	退 職	村上市立さんぼく南小学校教頭	青 木 弘 明	附属小学校主幹教諭
	退 職	上越市立柿崎小学校教諭	有 坂 一 郎	附属小学校教諭
	退 職	長岡市立栖吉小学校教諭	中 山 舞	附属小学校教諭
	退 職	上越教育事務所指導主事	丸 山 美 貴	附属小学校養護教諭
	退 職	新潟県立津南中等教育学校教頭	尾 崎 誠	附属中学校主幹教諭
	退 職	妙高市立新井中学校教諭	池 村 和 重	附属中学校教諭
	退 職	上越市立城北中学校教諭	水 谷 桂 介	附属中学校教諭
	採 用	附属幼稚園教諭	亀 山 亨	上越市立清里小学校教諭
	採 用	附属幼稚園教諭	渡 邊 典 子	上越市立里公小学校教諭
	昇 任	附属小学校主幹教諭	関 谷 俊 彦	附属小学校指導教諭
	配 置 換	附属小学校指導教諭	磯 野 正 人	附属小学校教諭
	採 用	附属小学校教諭	南 雲 民 人	上越市立針小学校教諭
	採 用	附属小学校教諭	湯 澤 卓	妙高市立新井小学校教諭
	採 用	附属小学校教諭	西 澤 知 実	長岡市立日吉小学校教諭
	採 用	附属小学校教諭	仲 村 恵	長岡市立表町小学校教諭
	採 用	附属小学校養護教諭	中 村 直 美	上越教育事務所指導主事
	昇 任	附属中学校主幹教諭	清 水 陽 一 郎	附属中学校指導教諭
配 置 換	附属中学校指導教諭	小 池 克 行	附属中学校教諭	
採 用	附属中学校教諭	杉 本 知 之	上越市立城北中学校教諭	
採 用	附属中学校教諭	小 出 信 也	燕市立吉田中学校教諭	
採 用	附属中学校教諭	鴨 井 淳 一	上越市立城北中学校教諭	
H25. 3. 31	事務系職員			
	退 職	愛知教育大学学生支援部長	下 川 洋 司	学務部長
	退 職	新潟大学施設管理部施設整備課長	上 原 光 夫	総務部施設マネジメント課長
	退 職	埼玉大学学務部入試課長	江 田 進	学務部入試課長
	退 職	人間文化研究機構国際日本文化研究センター情報管理施設資料課長	貴 村 好 隆	学務部学術情報課長
	退 職	長岡技術科学大学総務部施設管理課専門職員 (期間満了)	五十嵐 淳	総務部施設マネジメント課施設チーム主査(主に施設担当)
退 職	(期間満了)	江 口 清	総務部総務課総務チーム	
退 職	(期間満了)	船 越 幸 子	学務部学生支援課学生支援チーム	
H25. 4. 1	在籍出向	国立大雪青少年交流の家管理係長	秋 山 洋	総務部施設マネジメント課施設チーム主査(主に施設企画担当)
	在籍出向	国立妙高青少年自然の家事業推進係長	橋 本 彰	学務部入試課入試チーム主査(主に大学院入試担当)

発令年月日	発令事項等	異 動 事 項	氏 名	現 ・ 旧 職
	在籍出向	国立妙高青少年自然の家総務係主任	高 松 宏 幸	総務部企画室企画・評価チーム主任
	兼 務	事務局長	本 田 政 則	理事
	昇 任	総合企画部長	霜 越 隆 晴	総務部総務課長
	配 置 換	総務課長	後 藤 公 夫	総務部企画室長
	兼 務	企画・広報課長	霜 越 隆 晴	総合企画部長
	採 用	施設マネジメント課長	村 田 俊 行	茨城大学財務部施設課課長補佐
	配 置 換	入試課長	東 條 俊 明	総務部附属学校事務室長
	配 置 換	附属学校事務室長	中 島 忍	学務部就職支援室長
	採 用	就職支援室長	平 野 秀 秋	北陸先端科学技術大学院大学学生・留学生支援課長
	採 用	学術情報課長	村 田 輝	富山大学学術情報部図書館情報グループ長
	配 置 換	総務課総務チーム主査（主に法規担当）	齊 藤 昭 文	学務部教育支援課学校連携チーム主査（主に免許状更新講習担当）
	配 置 換	総務課総務チーム	藤 田 健 仁	学務部学生支援課学生支援チーム
	復 帰	総務課人事・労務チーム	風 間 健 一	国立妙高青少年自然の家総務係
	兼務解除	総務部企画室企画・評価チーム主査（主に評価担当）	水 野 栄 二	総務部企画室副室長 総務部企画室企画・評価チーム主査（主に評価担当）
	配 置 換	企画・広報課副課長	水 野 栄 二	総務部企画室副室長
	配 置 換	企画・広報課企画・評価チーム主査（主に企画調整担当）	藍 木 順 二	総務部企画室企画・評価チーム主査（主に企画調整担当）
	配 置 換	企画・広報課企画・評価チーム主査（主に評価担当）	山 口 信 幸	総務部総務課総務チーム主査（主に法規担当）
	配 置 換	企画・広報課企画・評価チーム主任	木 浦 正 志	総務部企画室企画・評価チーム主任
	配 置 換	企画・広報課企画・評価チーム	毛 見 悠 人	総務部企画室企画・評価チーム
	配 置 換	企画・広報課広報・情報チーム主査（主に広報担当）	田 上 弘 美	総務部広報室広報チーム主査（主に広報担当）
	配 置 換	企画・広報課広報・情報チーム主査（主に情報企画担当）	岩 井 洋	総務部企画室企画・評価チーム主査（主に情報企画担当）
	配 置 換	企画・広報課広報・情報チーム	滝 澤 義 明	学務部教育支援課教務支援チーム
	配 置 換	企画・広報課広報・情報チーム	佐 野 雄 一	総務部広報室広報チーム
	配 置 換	附属学校事務室附属学校チーム主査（主に附属小学校担当）	青 山 博 之	総務部附属学校事務室附属学校チーム主査（主に附属学校担当）
	配 置 換	附属学校事務室附属学校チーム主査（主に附属中学校担当）	野 崎 薫	学務部学生支援課学生支援チーム主査（主に学生企画担当）
	兼務解除	総務部財務課財務チーム主査（主に財務・監査担当）	岡 崎 明 弘	総務部財務課副課長 総務部財務課財務チーム主査（主に財務・監査担当）
	配 置 換	財務課副課長	岡 崎 明 弘	総務部財務課副課長
	配 置 換	財務課財務チーム主査（主に財務・監査担当）	池 田 謙 哉	学務部教育支援課学校連携チーム主査（主にG P支援担当）
	配 置 換	財務課財務チーム主任	畔 上 雅 子	総務部総務課総務チーム主任
	配 置 換	財務課経理・契約チーム主査（主に経理担当）	飯 塚 章 次 郎	総務部財務課経理・契約チーム主査（主に経理旅費担当）
	採 用	財務課経理・契約チーム	草 間 祐 太	
	昇 任	施設マネジメント課施設チーム主査（主に施設企画担当）	岩 澤 秀 輝	総務部施設マネジメント課施設チーム主任

発令年月日	発令事項等	異 動 事 項	氏 名	現 ・ 旧 職
	採 用	施設マネジメント課施設チーム主査（主に施設担当）	保 坂 一 成	長岡技術科学大学総務部施設管理課施設整備係主任
	配 置 換	施設マネジメント課施設チーム主任	馬 場 光 雄	学務部教育支援課教務支援チーム主任
	配 置 換	教育支援課教務支援チーム主任	高 波 聡 美	総務部附属学校事務室附属学校チーム主任
	採 用	教育支援課教務支援チーム	加 藤 摩里子	
	配 置 換	教育支援課学校連携チーム主査（主にG P支援担当）	浅 岡 芳 郎	総務部財務課経理・契約チーム主査（主に経理謝金担当）
	配 置 換	教育支援課学校連携チーム主任	桐 山 泉	総務部財務課経理・契約チーム主任
	配 置 換	学生支援課副課長	恩 田 義 孝	学務部学生支援課副課長
	兼 務	学生支援課学生支援チーム主査（主に学生企画担当）	恩 田 義 孝	学生支援課副課長
	配 置 換	学生支援課学生支援チーム	赤 井 一 繁	総務部附属学校事務室附属学校チーム
	配 置 換	入試課入試チーム主査（主に大学院入試担当）	安 原 覚	学務部入試課入試チーム主査（主に学部入試担当）
	復 帰	入試課入試チーム主査（主に学部入試担当）	松 木 光 永	国立妙高青少年自然の家事業推進係長

教育研究評議会に置かれる委員会

大学改革委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
立屋敷かおる	理事	---		委員長
本田 政則	理事	---		
西村 俊夫	副学長	---		
天野 和孝	副学長	---		
林 泰成	副学長	---		
松沢 要一	教授	---	25. 4. 1～27. 3. 31	
加藤 哲文	教授	---	25. 4. 1～27. 3. 31	
浅倉 有子	教授	---	25. 4. 1～27. 3. 31	
小林 辰至	教授	---	25. 4. 1～27. 3. 31	
平野 俊介	教授	---	25. 4. 1～27. 3. 31	
梅野 正信	教授	---	25. 4. 1～27. 3. 31	
後藤 丹	教授	---	25. 4. 1～27. 3. 31	
瀬戸 健	教授	---	25. 4. 1～27. 3. 31	
直原 幹	教授	---	25. 4. 1～27. 3. 31	
野村眞木夫	教授	---	25. 4. 1～27. 3. 31	
廣瀬 裕一	教授	---	25. 4. 1～27. 3. 31	
霜越 隆晴	総合企画部長	---		

以上17名

教育研究評議会に置かれる委員会

大学教員人材評価委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
立屋敷かおる	理事	---		
天野 和孝	副学長	---		委員長
松沢 要一	学校教育学系長	---		
加藤 哲文	臨床・健康教育学系長	---		
浅倉 有子	人文・社会教育学系長	---		
小林 辰至	自然・生活教育学系長	---		
平野 俊介	芸術・体育教育学系長	---		
梅野 正信	学校教育専攻長	---		
後藤 丹	教科・領域教育専攻長	---		
瀬戸 健	教育実践高度化専攻長	---		
石野 正彦	学長指名	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	

以上11名

教育研究評議会に置かれる委員会

学術研究委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
天野 和孝	副学長	---		委員長
川崎 直哉	附属図書館長	---		
松田 慎也	学校教育実践研究センター長	---		
中山勘次郎	情報メディア教育支援センター長	---		
松沢 要一	学校教育学系長	---		
加藤 哲文	臨床・健康教育学系長	---		
浅倉 有子	人文・社会教育学系長	---		
小林 辰至	自然・生活教育学系長	---		
平野 俊介	芸術・体育教育学系長	---		
越 良子	学校臨床研究コース長	---		
加藤 哲文	臨床心理学コース長	---		
丸山 良平	幼児教育コース長	---		
大庭 重治	特別支援教育コース長	---		
加藤 雅啓	言語系コース長	---		
下里 俊行	社会系コース長	---		
伊達 文治	自然系コース長	---		
高石 次郎	芸術系コース長	---		
加藤 泰樹	生活・健康系コース長	---		
西川 純	教育実践リーダーコース長 学校運営リーダーコース長	---		
大前 敦巳	学長指名	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
北條 礼子	学長指名	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	

以上21名

教育研究評議会に置かれる委員会

カリキュラム企画運営会議

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
林 泰成	副学長	---		議長
中山勘次郎	教務委員会委員	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
斎藤 敏夫	教育実習委員会委員	准教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
稲田 結美	ファカルティ・ディベロップメント委員会委員	講師	25. 4. 1～27. 3. 31	
霜越 隆晴	企画・広報課長	---		
亀井 宣幸	教育支援課長	---		
梅野 正信	学長指名	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
五十嵐 素子	学長指名	准教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
笠原 芳隆	学長指名	准教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
野村眞木夫	学長指名	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
山縣 耕太郎	学長指名	准教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
土田 了輔	学長指名	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
光永 伸一郎	学長指名	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
東原 貴志	学長指名	准教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
廣瀬 裕一	学長指名	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
松沢 要一	学長指名	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
石野 正彦	学長指名	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	

以上17名

法人に置かれる委員会

セクシュアル・ハラスメント等人権侵害対策委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
立屋敷かおる	理事	---		委員長
松沢 要一	学校教育学系長	---		
加藤 哲文	臨床・健康教育学系長	---		
浅倉 有子	人文・社会教育学系長	---		
小林 辰至	自然・生活教育学系長	---		
平野 俊介	芸術・体育教育学系長	---		
上野 光博	保健管理センター所長	---		
直原 幹	附属中学校長	---	25. 4. 1～27. 3. 31	
本田 政則	事務局長	---		
松田 慎也	学長指名	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	

以上10名

法人に置かれる委員会

大学評価委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
天野 和孝	副学長	---		委員長
松田 慎也	学校教育実践研究センター長	---		
松井千鶴子	学校教育学系	准教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
加藤 哲文	臨床・健康教育学系	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
野村眞木夫	人文・社会教育学系	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
細江 容子	自然・生活教育学系	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
上野 正人	芸術・体育教育学系	准教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
松本 健義	学校教育専攻	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
濤崎 智佳	教科・領域教育専攻	准教授	25. 4. 1～26. 3. 31	
岩崎 浩	教育実践高度化専攻	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
北條 礼子	附属幼稚園長	---	25. 4. 1～27. 3. 31	
本田 政則	事務局長	---		

以上12名

法人に置かれる委員会

情報・広報委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
西村 俊夫	副学長	---		委員長
内藤 美加	学校教育学系	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
増井 晃	臨床・健康教育学系	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
前川 利広	人文・社会教育学系	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
光永伸一郎	自然・生活教育学系	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
安部 泰	芸術・体育教育学系	講師	24. 4. 1～26. 3. 31	
石野 正彦	学校教育実践研究センター	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
大森 康正	情報メディア教育支援センター	准教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
長谷川敬子	附属幼稚園副園長	---	25. 4. 1～27. 3. 31	

以上9名

法人に置かれる委員会

施設安全・環境委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
天野 和孝	副学長	---		委員長
梅野 正信	学校教育学系	教授	24.4.1～26.3.31	
堀 健志	学校教育学系	准教授	24.4.1～26.3.31	
佐藤 淳一	臨床・健康教育学系	准教授	24.4.1～26.3.31	
藤井 和子	臨床・健康教育学系	准教授	24.4.1～26.3.31	
押木 秀樹	人文・社会教育学系	教授	24.4.1～26.3.31	
矢部 直人	人文・社会教育学系	准教授	24.4.1～26.3.31	
東原 貴志	自然・生活教育学系	准教授	24.4.1～26.3.31	
宮川 健	自然・生活教育学系	准教授	24.4.1～26.3.31	
阿部亮太郎	芸術・体育教育学系	准教授	24.4.1～26.3.31	
松浦 亮太	芸術・体育教育学系	准教授	25.4.1～26.3.31	
北條 礼子	附属幼稚園長	---	25.4.1～27.3.31	
村田 俊行	施設マネジメント課長	---		

以上13名

法人に置かれる委員会

男女共同参画推進委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
立屋敷かおる	理事	---		委員長
松沢 要一	学校教育学系長	---	25. 4. 1～27. 3. 31	
平野 俊介	芸術・体育教育学系長	---	25. 4. 1～27. 3. 31	
内藤 美加	教授	---	24. 4. 1～26. 3. 31	
土田 了輔	教授	---	25. 4. 1～27. 3. 31	
長谷川敬子	附属幼稚園副園長	---	24. 4. 1～26. 3. 31	
森 一夫	附属中学校副校長	---	24. 4. 1～26. 3. 31	
大津 輝幸	事務系職員	---	24. 4. 1～26. 3. 31	
秋山由美子	事務系職員	---	24. 4. 1～26. 3. 31	
後藤 公夫	総務課長	---		
小島 伸之	学長指名	准教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
瀧本 理恵	学長指名	事務系職員	24. 4. 1～26. 3. 31	

以上12名

法人に置かれる委員会

研究倫理審査委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
天野 和孝	副学長	---		委員長
梅野 正信	人文・社会科学分野	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
北條 礼子	人文・社会科学分野	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
光永伸一郎	自然科学分野	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
池川 茂樹	自然科学分野	講師	25. 4. 1～26. 3. 31	
上野 光博	保健管理センター	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
高橋 幸知	学外学識経験者	---	24. 4. 1～26. 3. 31	
増井 晃	学長指名	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
宮下 敏恵	学長指名	准教授	24. 10. 1～26. 3. 31	

以上9名

法人に置かれる委員会

研究活動の不正行為対策委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
天野 和孝	副学長	---		委員長
(天野 和孝)	学術研究委員会委員長	---		
越 良子	学校教育学系	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
我妻 敏博	臨床・健康教育学系	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
志村 喬	人文・社会教育学系	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
松本 健吾	自然・生活教育学系	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
阿部 靖子	芸術・体育教育学系	教授	25. 4. 1～26. 3. 31	
高橋 幸知	学外有識者	---	24. 4. 1～26. 3. 31	

以上7名

教授会に置かれる委員会

配分予算検討委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
立屋敷かおる	副学長	---		委員長
松田 慎也	学校教育実践研究センター長	---		
越 良子	学校臨床研究コース長	---		
加藤 哲文	臨床心理学コース長	---		
丸山 良平	幼児教育コース長	---		
大庭 重治	特別支援教育コース長	---		
加藤 雅啓	言語系コース長	---		
下里 俊行	社会系コース長	---		
伊達 文治	自然系コース長	---		
高石 次郎	芸術系コース長	---		
加藤 泰樹	生活・健康系コース長	---		
西川 純	教育実践リーダーコース長 学校運営リーダーコース長	---		
梅野 正信	連合研究科副研究科長	---		
加藤 善一	財務課長	---		
松本 健義	学長指名	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	

以上15名

教授会に置かれる委員会

教務委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
林 泰成	副学長	---		委員長
中山勘次郎	学校教育専攻 学校臨床研究コース	教授	24.4.1～26.3.31	
五百川 裕	学校教育専攻 学校臨床研究コース	准教授	25.4.1～27.3.31	
高橋 靖子	学校教育専攻 臨床心理学コース	准教授	25.4.1～27.3.31	
鈴木 情一	学校教育専攻 幼児教育コース	教授	25.4.1～27.3.31	
土谷 良巳	学校教育専攻 特別支援教育コース	教授	25.4.1～26.3.31	
大場 浩正	教科・領域教育専攻 言語系コース	准教授	25.4.1～27.3.31	
高本 條治	教科・領域教育専攻 言語系コース	准教授	24.4.1～26.3.31	
山縣耕太郎	教科・領域教育専攻 社会系コース	准教授	25.4.1～27.3.31	
松本 健吾	教科・領域教育専攻 自然系コース	教授	25.4.1～27.3.31	
小川 茂	教科・領域教育専攻 自然系コース	准教授	25.4.1～26.3.31	
平野 俊介	教科・領域教育専攻 芸術系コース	教授	24.4.1～26.3.31	
洞谷亜里佐	教科・領域教育専攻 芸術系コース	准教授	25.4.1～27.3.31	
佐藤 悦子	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	教授	25.4.1～27.3.31	
増井 晃	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	教授	25.4.1～27.3.31	
大森 康正	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	准教授	24.4.1～26.3.31	
周東 和好	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	准教授	24.4.1～26.3.31	
松井千鶴子	教育実践高度化専攻	准教授	25.4.1～26.3.31	
石野 正彦	学校教育実践研究センター	教授	24.4.1～26.3.31	
亀井 宣幸	教育支援課長	---		

以上20名

教授会に置かれる委員会

教育実習委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
釜田 聡	学校教育専攻 学校臨床研究コース	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
五十嵐透子	学校教育専攻 臨床心理学コース	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
丸山 良平	学校教育専攻 幼児教育コース	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
齋藤 一雄	学校教育専攻 特別支援教育コース	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
石濱 博之	教科・領域教育専攻 言語系コース	准教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
畔上 直樹	教科・領域教育専攻 社会系コース	准教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
斎藤 敏夫	教科・領域教育専攻 自然系コース	准教授	25. 4. 1～26. 3. 31	
尾崎 祐司	教科・領域教育専攻 芸術系コース	講師	25. 4. 1～27. 3. 31	
加藤 泰樹	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
松沢 要一	教育実践高度化専攻	教授	25. 4. 1～26. 3. 31	
石野 正彦	学校教育実践研究センター	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	委員長
渡辺 径子	学校教育実践研究センター	特任准教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
中野 博幸	学校教育実践研究センター	特任准教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
中野 英康	学校教育実践研究センター	特任准教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
亀山 浩	学校教育実践研究センター	特任准教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
長谷川敬子	附属幼稚園副園長	---		
神村 大輔	附属小学校副校長	---		
森 一夫	附属中学校副校長	---		
亀井 宣幸	教育支援課長	---		
小林 優子	学長指名	助教	25. 4. 1～25. 7. 31	

以上20名

教授会に置かれる委員会

学生委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
大前 敦巳	学校教育専攻 学校臨床研究コース	教授	25.4.1～27.3.31	
井上 久祥	学校教育専攻 学校臨床研究コース	准教授	24.4.1～26.3.31	
佐藤 淳一	学校教育専攻 臨床心理学コース	准教授	25.4.1～27.3.31	
杉浦 英樹	学校教育専攻 幼児教育コース	准教授	25.4.1～27.3.31	
八島 猛	学校教育専攻 特別支援教育コース	講師	24.4.1～26.3.31	
小埜 裕二	教科・領域教育専攻 言語系コース	教授	24.4.1～26.3.31	
野地 美幸	教科・領域教育専攻 言語系コース	准教授	25.4.1～27.3.31	
志村 喬	教科・領域教育専攻 社会系コース	教授	25.4.1～27.3.31	
下村 博志	教科・領域教育専攻 自然系コース	講師	25.4.1～27.3.31	
林田 秀一	教科・領域教育専攻 自然系コース	准教授	24.4.1～26.3.31	
高石 次郎	教科・領域教育専攻 芸術系コース	教授	25.4.1～27.3.31	
長谷川正規	教科・領域教育専攻 芸術系コース	講師	24.4.1～26.3.31	
上野 光博	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	教授	25.4.1～27.3.31	
大橋奈希左	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	准教授	25.4.1～27.3.31	
東原 貴志	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	准教授	24.4.1～26.3.31	
佐藤ゆかり	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	講師	24.4.1～26.3.31	
木村 吉彦	教育実践高度化専攻	教授	24.4.1～26.3.31	委員長
(上野 光博)	保健管理センター所長	---		
高島 純一	学生支援課長	---		

以上18名

教授会に置かれる委員会

就職委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
大前 敦巳	学校教育専攻 学校臨床研究コース	教授	24.4.1～26.3.31	
布川 和彦	学校教育専攻 学校臨床研究コース	教授	25.4.1～26.3.31	委員長
山本隆一郎	学校教育専攻 臨床心理学コース	助教	25.4.1～25.8.31	
笠原 芳隆	学校教育専攻 特別支援教育コース	准教授	25.4.1～27.3.31	
平野 絹枝	教科・領域教育専攻 言語系コース	教授	25.4.1～27.3.31	
白岩 広行	教科・領域教育専攻 言語系コース	講師	25.4.1～26.3.31	
矢部 直人	教科・領域教育専攻 社会系コース	准教授	25.4.1～27.3.31	
大場 孝信	教科・領域教育専攻 自然系コース	准教授	25.4.1～26.3.31	
斎藤 敏夫	教科・領域教育専攻 自然系コース	准教授	25.4.1～27.3.31	
玉村 恭	教科・領域教育専攻 芸術系コース	講師	24.4.1～26.3.31	
五十嵐史帆	教科・領域教育専攻 芸術系コース	准教授	25.4.1～26.3.31	
土田 了輔	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	教授	25.4.1～27.3.31	
佐藤 悦子	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	教授	25.4.1～27.3.31	
廣瀬 裕一	教育実践高度化専攻	教授	24.4.1～26.3.31	
平野 秀秋	就職支援室長	- - -		

以上15名

教授会に置かれる委員会

入学試験委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
西村 俊夫	副学長	---		委員長
高野 浩志	学校教育専攻 学校臨床研究コース	講師	25. 4. 1～26. 3. 31	
井本 佳宏	学校教育専攻 学校臨床研究コース	講師	24. 4. 1～26. 3. 31	
宮下 敏恵	学校教育専攻 臨床心理学コース	准教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
杉浦 英樹	学校教育専攻 幼児教育コース	准教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
河合 康	学校教育専攻 特別支援教育コース	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
加藤 雅啓	教科・領域教育専攻 言語系コース	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
迎 勝彦	教科・領域教育専攻 言語系コース	准教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
茨木 智志	教科・領域教育専攻 社会系コース	教授	25. 4. 1～26. 3. 31	
宮川 健	教科・領域教育専攻 自然系コース	准教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
定本 嘉郎	教科・領域教育専攻 自然系コース	准教授	25. 4. 1～26. 3. 31	
阿部亮太郎	教科・領域教育専攻 芸術系コース	准教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
五十嵐史帆	教科・領域教育専攻 芸術系コース	准教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
川崎 直哉	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
得丸 定子	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
池川 茂樹	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	講師	25. 4. 1～27. 3. 31	
角田智恵美	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	講師	25. 4. 1～27. 3. 31	
早川 裕隆	教育実践高度化専攻	教授	25. 4. 1～26. 3. 31	
林 泰成	教務委員会委員長	---		
(林 泰成)	国際交流推進室長	---		
東條 俊明	入試課長	---		
中山勘次郎	学長指名	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	

以上21名

教授会に置かれる委員会

ファカルティ・ディベロップメント委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
林 泰成	副学長	---		委員長
生澤 繁樹	学校教育専攻 学校臨床研究コース	准教授	25.4.1～27.3.31	
加藤 哲文	学校教育専攻 臨床心理学コース	教授	24.4.1～26.3.31	
鈴木 情一	学校教育専攻 幼児教育コース	教授	25.4.1～27.3.31	
村中 智彦	学校教育専攻 特別支援教育コース	准教授	24.4.1～26.3.31	
白岩 広行	教科・領域教育専攻 言語系コース	講師	25.4.1～27.3.31	
吉田 昌幸	教科・領域教育専攻 社会系コース	准教授	25.4.1～26.3.31	
稲田 結美	教科・領域教育専攻 自然系コース	講師	25.4.1～27.3.31	
松尾 大介	教科・領域教育専攻 芸術系コース	准教授	24.4.1～26.3.31	
増井 晃	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	教授	25.4.1～27.3.31	
加藤 哲則	教育実践高度化専攻 教育実践リーダーコース	准教授	24.4.1～26.3.31	
堀 健志	教育実践高度化専攻 学校運営リーダーコース	准教授	25.4.1～27.3.31	

以上12名

大学に置かれる委員会

教員免許状更新講習実施委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
林 泰成	副学長	---		委員長
城間 祥子	学校教育専攻 学校臨床研究コース	講師	24.4.1～26.3.31	
安藤 知子	学校教育専攻 学校臨床研究コース	准教授	24.4.1～26.3.31	
宮下 敏恵	学校教育専攻 臨床心理学コース	准教授	24.4.1～26.3.31	
鈴木 情一	学校教育専攻 幼児教育コース	教授	25.4.1～26.3.31	
村中 智彦	学校教育専攻 特別支援教育コース	准教授	24.4.1～26.3.31	
平野 絹枝	教科・領域教育専攻 言語系コース	教授	25.4.1～26.3.31	
渡部洋一郎	教科・領域教育専攻 言語系コース	准教授	24.4.1～26.3.31	
小島 伸之	教科・領域教育専攻 社会系コース	准教授	24.4.1～26.3.31	
高橋 等	教科・領域教育専攻 自然系コース	准教授	25.4.1～26.3.31	
谷 友和	教科・領域教育専攻 自然系コース	講師	24.4.1～26.3.31	
洞谷亜里佐	教科・領域教育専攻 芸術系コース	准教授	24.4.1～26.3.31	
尾崎 祐司	教科・領域教育専攻 芸術系コース	講師	24.4.1～26.3.31	
山崎 貞登	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	教授	24.4.1～26.3.31	
榊原 潔	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	准教授	24.4.1～26.3.31	
吉澤 千夏	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	准教授	24.4.1～26.3.31	
上野 光博	教科・領域教育専攻 生活・健康系コース	教授	24.4.1～26.3.31	
赤坂 真二	教育実践高度化専攻	准教授	24.4.1～26.3.31	
亀井 宣幸	教育支援課長	---		

以上19名

大学に置かれる委員会

動物実験委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
天野 和孝	副学長	---	25.4.1～27.3.31	委員長
竹野 欽昭	自然・生活教育学系	准教授	25.4.1～27.3.31	
中村 雅彦	自然・生活教育学系	教授	25.4.1～27.3.31	
小川 茂	自然・生活教育学系	准教授	25.4.1～27.3.31	
谷 友和	自然・生活教育学系	講師	25.4.1～27.3.31	
上野 光博	保健管理センター	教授	25.4.1～27.3.31	
直原 幹	芸術・体育教育学系	教授	25.4.1～27.3.31	

以上7名

大学に置かれる委員会

C S T 養成事業実施委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
立屋敷かおる	理事	- - -		
林 泰成	副学長	- - -		委員長
石野 正彦	学校教育学系	教授		
五百川 裕	学校教育学系	准教授		
桐生 徹	学校教育学系	准教授		
小林 辰至	自然・生活教育学系	教授		
長谷川敦司	自然・生活教育学系	准教授		
稲田 結美	自然・生活教育学系	講師		
谷 友和	自然・生活教育学系	講師		
渡辺 径子	学校教育実践研究センター	特任准教授		
神村 大輔	附属小学校	副校長		
熊木 徹	附属中学校	教頭		
近藤 朗	新潟県教育委員会義務教育課長		25. 4. 1～27. 3. 31	
興治 文子	国立大学法人新潟大学教育学部准教授		25. 4. 1～27. 3. 31	
高居 和夫	新潟市教育委員会教職員課長		25. 4. 1～27. 3. 31	
田中 仁	長岡市教育委員会学校教育課長		25. 4. 1～27. 3. 31	
岡田 正栄	新発田市教育委員会学校教育課長		25. 4. 1～27. 3. 31	
吉田 光夫	上越市教育委員会学校教育課長		25. 4. 1～27. 3. 31	
戸田 正弘	妙高市教育委員会こども教育課長		25. 4. 1～27. 3. 31	
池田 修	糸魚川市教育委員会こども課長		25. 4. 1～27. 3. 31	
阿部 和雄	柏崎市教育委員会学校教育課長		25. 4. 1～27. 3. 31	
小野島恵次	新潟県立教育センター所長		25. 4. 1～27. 3. 31	
吉原 修英	新潟市立総合教育センター所長		25. 4. 1～27. 3. 31	
山田 修	長岡市教育センター所長（新潟県地区理科教育センター連絡協議会会長）		25. 4. 1～27. 3. 31	
伊野 亘	国立妙高青少年自然の家所長		25. 4. 1～27. 3. 31	
田村 晴久	フォッサマグナミュージアム館長		25. 4. 1～27. 3. 31	
白鳥 尚夫	上越清里星のふるさと館館長		25. 4. 1～27. 3. 31	

以上27名

附属施設等に置かれる委員会

附属図書館運営委員会

氏名	委員会組織における職名又は組織等	職名	任期	備考
川崎 直哉	附属図書館長	---		委員長
梅野 正信	学校教育専攻長	---		
後藤 丹	教科・領域教育専攻長	---		
瀬戸 健	教育実践高度化専攻長	---		
村田 輝	学術情報課長	---		

以上5名

附属施設等に置かれる委員会

学校教育実践研究センター運営委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
松田 慎也	学校教育実践研究センター長	---		委員長
石野 正彦	学校教育実践研究センター	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
渡辺 径子	学校教育実践研究センター	特任准教授	25. 4. 1～26. 3. 31	
亀山 浩	学校教育実践研究センター	特任准教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
五十嵐素子	学校教育学系	准教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
藤井 和子	臨床・健康教育学系	准教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
下西善三郎	人文・社会教育学系	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
得丸 定子	自然・生活教育学系	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
松浦 亮太	芸術・体育教育学系	准教授	25. 4. 1～26. 3. 31	
森 一夫	附属中学校副校長	---	25. 4. 1～27. 3. 31	

以上10名

附属施設等に置かれる委員会

保健管理センター運営委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
上野 光博	保健管理センター所長	---		委員長
増井 晃	保健管理センター	教授		
木村 吉彦	学生委員会委員長	---		
角谷 詩織	学校教育専攻	准教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
Brown, Ivan Bernard	教科・領域教育専攻	准教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
(木村 吉彦)	教育実践高度化専攻	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	
五十嵐透子	学長指名	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	

以上6名

附属施設等に置かれる委員会

情報メディア教育支援センター運営委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
中山勘次郎	情報メディア教育支援センター長	---		委員長
大森 康正	情報メディア教育支援センター	准教授		
井上 久祥	情報メディア教育支援センター	准教授		
石川 真	情報メディア教育支援センター	准教授		
高野 浩志	情報メディア教育支援センター	講師		
安藤 知子	学校教育学系	准教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
加藤 哲則	臨床・健康教育学系	准教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
吉田 昌幸	人文・社会教育学系	准教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
山崎 貞登	自然・生活教育学系	教授	25. 4. 1～27. 3. 31	
竹野 欽昭	芸術・体育教育学系	准教授	25. 4. 1～27. 3. 31	

以上10名

附属施設等に置かれる委員会

心理教育相談室運営委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
加藤 哲文	心理教育相談室長	---		委員長
五十嵐透子	心理教育相談室相談員	教授		
宮下 敏恵	心理教育相談室相談員	准教授		
佐藤 淳一	心理教育相談室相談員	准教授		
高橋 靖子	心理教育相談室相談員	准教授		
山本隆一郎	心理教育相談室相談員	助教		
上野 光博	保健管理センター所長	---		
齋藤 一雄	特別支援教育実践研究センター	教授	25. 4. 1～26. 3. 31	

以上8名

附属施設等に置かれる委員会

特別支援教育実践研究センター運営委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
齋藤 一雄	特別支援教育実践研究センター長	---		委員長
我妻 敏博	特別支援教育実践研究センター	教授		
大庭 重治	特別支援教育実践研究センター	教授		
土谷 良巳	特別支援教育実践研究センター	教授		
河合 康	特別支援教育実践研究センター	教授		
藤井 和子	特別支援教育実践研究センター	准教授		
笠原 芳隆	特別支援教育実践研究センター	准教授		
村中 智彦	特別支援教育実践研究センター	准教授		
八島 猛	特別支援教育実践研究センター	講師		
小林 優子	特別支援教育実践研究センター	助教		
加藤 哲文	心理教育相談室	教授	24. 4. 1～26. 3. 31	

以上11名

附属施設等に置かれる委員会

附属学校運営委員会

氏 名	委員会組織における職名又は組織等	職 名	任 期	備 考
林 泰成	副学長	---		委員長
梅野 正信	学校教育専攻長	---		
後藤 丹	教科・領域教育専攻長	---		
瀬戸 健	教育実践高度化専攻長	---		
北條 礼子	附属幼稚園長	---		
河合 康	附属小学校長	---		
直原 幹	附属中学校長	---		
長谷川敬子	附属幼稚園副園長	---		
神村 大輔	附属小学校副校長	---		
森 一夫	附属中学校副校長	---		
本田 政則	事務局長	---		

以上11名

運営の基本組織として置かれる委員会

連合大学院委員会

氏名	委員会組織における職名又は所属等	職名	備考	氏名	委員会組織における職名又は所属等	職名	備考
佐藤 芳徳	学長	---	委員長	丸山 良平	先端課題実践開発連合講座	教授	
立屋敷かおる	副学長	---		水落 芳明	先端課題実践開発連合講座	教授	
西村 俊夫	副学長	---		有澤俊太郎	言語系教育連合講座	特任教授	
天野 和孝	副学長	---		押木 秀樹	言語系教育連合講座	教授	
林 泰成	副学長	---		小埜 裕二	言語系教育連合講座	教授	
梅野 正信	学校教育方法連合講座	教授		加藤 雅啓	言語系教育連合講座	教授	
越 良子	学校教育方法連合講座	教授		下西善三郎	言語系教育連合講座	教授	
内藤 美加	学校教育方法連合講座	教授		野村眞木夫	言語系教育連合講座	教授	
中山勘次郎	学校教育方法連合講座	教授		平野 絹枝	言語系教育連合講座	教授	
安藤 知子	学校教育方法連合講座	准教授		北條 礼子	言語系教育連合講座	教授	
五十嵐素子	学校教育方法連合講座	准教授		前川 利広	言語系教育連合講座	教授	
井上 久祥	学校教育方法連合講座	准教授		大場 浩正	言語系教育連合講座	准教授	
生澤 繁樹	学校教育方法連合講座	准教授		浅倉 有子	社会系教育連合講座	教授	
角谷 詩織	学校教育方法連合講座	准教授		茨木 智志	社会系教育連合講座	教授	
我妻 敏博	学校教育臨床連合講座	教授		志村 喬	社会系教育連合講座	教授	
五十嵐透子	学校教育臨床連合講座	教授		下里 俊行	社会系教育連合講座	教授	
大庭 重治	学校教育臨床連合講座	教授		山本 友和	社会系教育連合講座	教授	
加藤 哲文	学校教育臨床連合講座	教授		畔上 直樹	社会系教育連合講座	准教授	
河合 康	学校教育臨床連合講座	教授		山縣耕太郎	社会系教育連合講座	准教授	
齋藤 一雄	学校教育臨床連合講座	教授		小林 辰至	自然系教育連合講座	教授	
宮下 敏恵	学校教育臨床連合講座	准教授		高津戸 秀	自然系教育連合講座	教授	
村中 智彦	学校教育臨床連合講座	准教授		中川 仁	自然系教育連合講座	教授	
木村 吉彦	先端課題実践開発連合講座	教授		中村 雅彦	自然系教育連合講座	教授	
鈴木 情一	先端課題実践開発連合講座	教授		藤岡 達也	自然系教育連合講座	教授	
西川 純	先端課題実践開発連合講座	教授		松本 健吾	自然系教育連合講座	教授	

氏名	委員会組織における職名又は所属等	職名	備考
小川 茂	自然系教育連合講座	准教授	
斎藤 敏夫	自然系教育連合講座	准教授	
濤崎 智佳	自然系教育連合講座	准教授	
長谷川敦司	自然系教育連合講座	准教授	
川村 知行	芸術系教育連合講座	教授	
後藤 丹	芸術系教育連合講座	教授	
高石 次郎	芸術系教育連合講座	教授	
時得 紀子	芸術系教育連合講座	教授	
平野 俊介	芸術系教育連合講座	教授	
松本 健義	芸術系教育連合講座	教授	
松尾 大介	芸術系教育連合講座	准教授	
市川 真澄	生活・健康系教育連合講座	教授	
川崎 直哉	生活・健康系教育連合講座	教授	
得丸 定子	生活・健康系教育連合講座	教授	
光永伸一郎	生活・健康系教育連合講座	教授	
山崎 貞登	生活・健康系教育連合講座	教授	
黎 子椰	生活・健康系教育連合講座	教授	

以上67名

企画・実施部門等の構成員名簿

平成25年4月1日現在

名 称	室長等氏名	室員等氏名	事務担当	備 考
1 評価支援室	天野 和孝	河合 康 志村 喬 野村眞木夫 岩崎 浩 光永伸一郎 直原 幹 高石 次郎 杉浦 英樹 小川 茂 霜越 隆晴 加藤 善一 村田 俊行	企画・広報課	
2 知的財産本部	天野 和孝	黎 子椰 高石 次郎 大森 康正 山口 信幸 岡崎 明弘	研究連携室	
3 地域連携推進室	天野 和孝	戸北 凱惟 石野 正彦 川村 知行 齋藤 一雄 土田 了輔 光永伸一郎 古閑 晶子 水落 芳明 永井 和行 田上 弘美	研究連携室	
4 国際交流推進室	林 泰成	原 瑞穂 黎 子椰 北條 礼子 辻野けんま Brown, Ivan Bernard 押木 秀樹 五十嵐透子 細江 容子 大前 敦巳 松田 慎也 洞谷亜里左 田島 弘司 生澤 繁樹 野地 美幸 松尾 大介 榊原 潔 白岩 広行 時得 紀子 瀬戸 健 佐藤 裕子 恩田 義孝	研究連携室	

5	GP支援室	林 泰成	石野 正彦 小林 辰至 大森 康正 霜越 隆晴	教育支援課	
6	総合学生支援室	西村 俊夫	林 泰成 木村 吉彦 布川 和彦 石野 正彦 上野 光博 亀井 宣幸 高島 純一 平野 秀秋	学生支援課	

一般通報事項

○役員会

■第75回役員会

期 日 平成25年 3 月22日（金）

議 題

- 1 平成25年度年度計画
- 2 業務達成基準を適用する事業計画
- 3 平成24年度学内補正予算
- 4 平成25年度学内予算
- 5 余裕金の長期運用
- 6 人事関係諸規則の一部改正等
- 7 事務組織規則等の一部改正
- 8 企画・実施部門等の発展的改組
- 9 国立大学法人上越教育大学出版会の設置

■第76回役員会

期 日 平成25年 4 月 1 日（木）

議 題

- 1 学長の職務を代理する者の指名
- 2 役員会等の議長の職務を代理する者の指名

■第77回役員会

期 日 平成25年 4 月17日（水）

議 題

- 1 会計監査人候補者の選定
- 2 上越市及び糸魚川市等との連携協力に関する協定締結

○経営協議会

■第38回経営協議会

期 日 平成25年 3 月22日（金）

議 題

- 1 平成25年度年度計画
- 2 役員退職手当に係る業績勘案率
- 3 業務達成基準を適用する事業計画
- 4 平成24年度学内補正予算
- 5 平成25年度学内予算
- 6 余裕金の長期運用
- 7 平成25年度に係る学内自己点検・評価実施計画
- 8 人事関係諸規則の一部改正等

- 9 事務組織規則等の一部改正
- 10 企画・実施部門の発展的改組
- 11 国立大学法人上越教育大学出版会の設置

○教育研究評議会

■第135回教育研究評議会

期 日 平成25年3月13日（水）

議 題

- 1 教員人事
- 2 経営協議会委員の選考
- 3 国立大学法人上越教育大学地域連携推進室規程等の一部改正
- 4 平成25年度に係る学内自己点検・評価実施計画
- 5 平成25年度年度計画（経営に関する部分を除く）
- 6 企画・実施部門等の発展的改組
- 7 国立大学法人上越教育大学研究費不正使用防止規程の一部改正
- 8 平成25年度施設利用計画
- 9 上越教育大学学校評価支援アンケートシステムを活用した研究に関する覚書締結
- 10 国立大学法人上越教育大学出版会の設置
- 11 入学試験委員会規程等の一部改正

■第136回教育研究評議会

期 日 平成25年3月21日（木）

議 題

- 1 教員人事
- 2 教育研究評議会及び教授会に置かれる委員会委員の委嘱
- 3 人事関係諸規則の一部改正等

■第137回教育研究評議会

期 日 平成25年4月1日（月）

議 題

- 1 副学長の選考
- 2 学長選考会議委員及び同予備委員の選出

■第138回教育研究評議会

期 日 平成25年4月17日（水）

議 題

- 1 教員人事
- 2 教員選考委員会委員の変更
- 3 教授会に置かれる委員会委員の委嘱
- 4 上越市及び糸魚川市等との連携協力に関する協定締結

○教授会

■第155回教授会

期 日 平成25年3月6日（水）

議 題

- 1 平成25年度学部一般入試（前期日程）合格者の判定
- 2 学籍異動
- 3 平成24年度学部卒業判定
- 4 平成24年度大学院修了判定
- 5 平成24年度学生表彰「学業」

■第156回教授会

期 日 平成25年3月14日（木）

議 題

- 1 平成25年度大学院入試（後期募集）合格者の判定
- 2 平成25年度教育職員免許取得プログラム受講者の判定
- 3 学籍異動

■第157回教授会

期 日 平成25年3月21日（木）

議 題

- 1 平成25年度学部一般入試（後期日程）合格者の判定
- 2 平成25年度学部一般入試（後期日程）追加合格者の決定
- 3 平成25年度欠員補充第2次学生募集
- 4 学籍異動

■第158回教授会

期 日 平成25年4月24日（水）

議 題

- 1 議長を代理する者の指名
- 2 教員選考委員会の設置
- 3 教員選考委員会委員の変更
- 4 教授会に置かれる委員会委員の委嘱
- 5 第25回学長選考会議
- 6 学籍異動
- 7 平成25年度施設利用計画
- 8 カリキュラム企画運営会議への専門部会設置
- 9 平成25年度研究プロジェクトの公募
- 10 研究活動における不正行為の防止

○平成24年度上越教育大学国際交流のつどい

日頃から本学留学生にご支援いただいている地域の方々と本学教職員等が意見交換を行い、本学の国際交流推進に役立てるとともに相互の親睦を深めることを目的として、平成25年3月6日（水）第1食堂において、上越教育大学国際交流のつどいを実施した。

上越市、上越国際交流協会、近郊のロータリークラブ、ホームビジット家庭の方々からご出席いただき、本学の国際交流の現状及び留学生の現状と支援について説明した後、留学生の代表2名から1年間の体験発表、留学生の民族舞踊後に、自由交流を行い、地域の方々との親睦を深めた。



○退職者永年勤続表彰状授与式

平成25年3月31日付け本学退職者のうち勤続期間が30年以上であって、当該勤続期間のうち本法人在職期間が15年以上である者に対して、3月21日（木）学長室において退職者永年勤続表彰状授与式を実施し、次の被表彰者に表彰状を授与するとともに、記念品を贈呈した。

若井 彌一 学長
戸北 凱惟 理事
南部 昌敏 教授（学校教育学系）



上越教育大学 退職者永年勤続表彰状授与式記念

平成25年3月31日

○平成25年度新入生図書館利用ガイダンス

新入生に、図書館の施設・設備を案内するとともに自動貸出装置、OPAC(蔵書目録)等の利用方法を説明した。

期 日 平成25年4月8日(月)～12日(金)

各日1回30分(12日のみ2回)

場 所 附属図書館

参加人数 合計 40人

○平成25年度文献の探し方ガイダンス

OPAC(蔵書目録)、CiNii Books、CiNii Articles等の使い方の実習を行ったほか、学外機関への文献複写依頼及び図書借受方法を説明した。

期 日 平成25年4月17日(水)～19日(金)、4月22日(月)～4月24日(水)

各日13:20～14:10、15:00～15:50

場 所 附属図書館

参加人数 合計 47人

○上越教育大学コア・サイエンス・ティーチャー認定証授与式

平成25年3月15日(金)に「上越教育大学コア・サイエンス・ティーチャー認定証授与式」を長岡市教育センターを会場にして実施した。

本式典では、平成23年度から開講したCST養成プログラムを受講してきた新潟県教育委員会及び新潟市教育委員会派遣の現職教員大学院生6名について、CST養成プログラム修了を認め、CST認定証を授与するとともに、2年間の研修成果の発表を行った。

今後、CST認定者には、新潟県内小・中学校の理科教育における中核的教員としての活躍が期待される。



○公開講座・免許法認定公開講座

平成25年度に実施する公開講座等は次のとおりである。

(※を付した講座については、公開講座に併せて、免許法認定公開講座として実施するものである。)

講座名	講座概要	講師	実施期間	開設時間	実施場所	定員
はじめての短歌 ～実作短歌入門～	短歌は、万葉集以来、日本人に最も親しまれてきた詩形ですが、いざ作るとなると「難しそう」と感じる人も多いと思います。 でも、そんなことはありません。 講座では、初回到歌作りの基本的な考え方をお話した後、2回目からは各自が作品を持ち寄り、相互に批評しあうことによって、歌作りの勘どころを学んでいきます。 短歌を通じ自己表現の手法を学べば、他の文学作品を鑑賞する上でもきっと新しい視界が開かれることでしょう。	人文・社会 教育学系 松田 慎也 教授	5月10日(金) 5月17日(金) 5月24日(金) 5月31日(金) 6月7日(金) 6月14日(金) 6月21日(金) 6月28日(金) 7月5日(金) 7月12日(金) 全10回	19:00～20:30 (1時間30分) 計15時間	上越教育大学 (山屋敷キャンパス) 人文棟1階 101教室	市民一般 (入門) 10人 最小実施 人数2人
体操教室 I	小学生を対象として、マット、とび箱、鉄棒、平均台、トランポリンなどの器械運動を中心に行う体操教室です。	芸術・体育 教育学系 周東 和好 准教授	5月12日(日) 5月19日(日) 6月2日(日) 6月9日(日) 6月16日(日) 全5回	14:00～16:00 (2時間) 計10時間	上越教育大学 (山屋敷キャンパス) 小体育館2階 トレーニング室	小学生 20人 最小実施 人数1人
「声」のレッスン ～日本語の音声表現～	自分の声で表現しませんか？日本語のさまざまな音声表現について、日本語研究の初歩的な知見を取り入れたレッスンを行います。 毎回、基礎的なレッスンのあと、アナウンス、ナレーション、朗読、読み聞かせ、群読、朗読劇、ラジオドラマなどのジャンルに挑戦してもらいます。まったく未経験の初心者の方でも参加OKです。朗読ボランティアへの橋渡し役、自作録音番組をネット配信するためのガイド役も務めます。	人文・社会 教育学系 高本 條治 准教授	5月18日(土) 5月25日(土) 6月1日(土) 6月8日(土) 6月15日(土) 6月22日(土) 6月29日(土) 7月6日(土) 全8回	14:00～16:00 (2時間) 計16時間	上越市立図書館・高田図書館 第1会議室	中学生 高校生 市民一般 (入門) 12人 最小実施 人数5人

講座名	講座概要	講師	実施期間	開設時間	実施場所	定員
「学校」を知って楽しく仕事をしよう～教師のための快適職場環境づくり講座～	<p>教育改革が続く中、日々変化を続ける学校現場では、多忙化や協働の不足など教師のやる気をそぐような状況が少なからず生じています。</p> <p>そこで、「学校の今」を見る目を持ちながら、楽しく健康的に職務に取り組める組織づくりが重要な課題となっています。</p> <p>本講座では、若手から中堅層の教師が楽しく職務に従事できるようにするために、「学校の今」を読み解きながら、快適な職場環境を整えるための秘訣を5つの観点から考えます。</p>	<p>学校教育学系 安藤 知子 准教授</p>	<p>6月15日(土) 6月22日(土)</p> <p>全2回</p>	<p>10:00～16:00 (5時間, 昼食休憩1時間)</p> <p>計10時間</p>	<p>上越教育大学 (山屋敷キャンパス)</p> <p>臨床研究棟2階 臨床研究棟演習室4</p>	<p>現職教員 20人</p> <p>最小実施 人数2人</p>
はじめての陶芸	<p>ひも作りと板作り技法でマグカップや皿を成形し、釉薬を掛けて焼成します。</p>	<p>芸術・体育 教育学系 高石 次郎 教授</p>	<p>6月16日(日) 6月30日(日) 7月7日(日)</p> <p>全3回</p>	<p>6月16日(日) 10:00～15:00 (4時間, 昼食休憩1時間)</p> <p>6月30日(日) 13:00～15:00 (2時間)</p> <p>7月7日(日) 10:00～11:00 (1時間)</p> <p>計7時間</p>	<p>上越教育大学 (山屋敷キャンパス)</p> <p>美術棟1階 陶芸室</p>	<p>市民一般 (初級) 15人</p> <p>最小実施 人数10人</p>
少年少女スポーツ教室I (山屋敷サッカークラブ低学年)	<p>小学校4年生以下の子どものためのスポーツ教室です。</p> <p>毎回、サッカーのテクニックの練習や参加者同士で試合を行います。</p> <p>また、ティーボール、ドッジボール、ホッケーなどのサッカー以外のスポーツ体験を通して、スポーツの基礎となる「動きづくり」を行います。</p>	<p>芸術・体育 教育学系 榎原 潔 准教授</p>	<p>7月28日(日) 7月30日(火) 7月31日(水) 8月20日(火) 8月21日(水) 8月22日(木)</p> <p>全6回</p>	<p>9:00～10:30 (1時間30分)</p> <p>計9時間</p>	<p>上越教育大学 (山屋敷キャンパス)</p> <p>体育館</p>	<p>小学生 (1～4年生) 40人</p> <p>最小実施 人数8人</p>

講座名	講座概要	講師	実施期間	開設時間	実施場所	定員
世界のボードゲーム・カードゲーム ～ゲームで社会・異文化を体験しよう～	<p>日本でゲームといえば、まずビデオゲームが想起されますが、ヨーロッパ（特にドイツ）では、1990年頃からボードゲーム・カードゲームが発達し、家族や友人などがテーブルを囲んで直接コミュニケーションをとりながらゲームを楽しむ文化が定着してきています。</p> <p>日本でも、人生ゲームやモノポリー・ウノなどは知られていますが、ドイツのボードゲームやその文化はまだあまり知られていない状況にあります。</p> <p>本講座では、実際にいくつかのボードゲームをプレイして、楽しみながら異文化の世界を体験します。教材としてボードゲームをひとつ持ち帰りいただき、講座終了後もご家族等でプレイすることができます。</p>	人文・社会 教育学系 小島 伸之 准教授	8月3日（土） 全1回	10:00～17:00 （6時間、昼食休憩1時間） 計6時間	上越教育大学 （山屋敷キャンパス） 人文棟2階 208教室	中学生 高校生 市民一般 （入門） 16人 最小実施 人数4人
木琴をつくろう	<p>木材には軽くて強い性質のほか、音をよく伝える性質があります。そのため、木材を利用したさまざまな楽器がつくられています。</p> <p>この講座では、木材の性質を学び、のこぎりで音板の長さを調節し、絵の具で音板をデザインし、世界に一つだけの木琴をつくります。</p>	自然・生活 教育学系 東原 貴志 准教授	8月5日（月） 8月6日（火） 全2回	9:30～11:30 （2時間） 計4時間	上越教育大学 （山屋敷キャンパス） 第2講義棟 003共用講義 演習室	小学生 （3～6年生） 20人 最小実施 人数1人

講座名	講座概要	講師	実施期間	開設時間	実施場所	定員
「楽しい」入門マジック教室 ～簡単なマジックをやってみよう～	<p>あなたもエンターティナーになってみませんか。マジックで教室やその他の場所を楽しい空間にしてみませんか。</p> <p>自分でマジックの教材を作りながら、簡単なマジックの極意を身につけましょう。</p> <p>具体的に、その内容は、マジックのねらい、自作のマジック教材作成、各々のマジックの手順、グループでマジック練習、自分のマジックショー（発表）などです。</p> <p>そして、できる限り多くの簡単なマジックをできるようにします。</p> <p>「マジックを初めてやってみみたい方（入門者）のみ」のための講座です。</p> <p>昨年度に引き続き、マジックで「エイ、エイ、オー」。</p>	人文・社会 教育学系 石濱 博之 准教授	8月8日（木） 全1回	10:00～16:00 （5時間、昼食休憩1時間） 計5時間	上越教育大学 （山屋敷キャンパス） 人文棟2階 208教室	市民一般 （入門） 現職教員 10人 最小実施 人数1人
「小学校外国語活動」進め方入門	<p>「だれでもできる」「ためになる」「楽しい」小学校外国語活動の授業づくりをねらいとします。</p> <p>その内容は、理論編と実践編を組み合わせた演習形式で実施します。</p> <p>具体的には、学習指導要領に基づく外国語活動のねらいや意義、カリキュラムデザイン、授業の枠組みの作り方、指導方法、ゲームの活動、歌の活動、教材・教具のあり方、授業展開事例、評価の考え方と方法、教室英語などを提供します。</p>	人文・社会 教育学系 石濱 博之 准教授	8月20日（火） 8月21日（水） 全2回	10:00～16:00 （5時間、昼食休憩1時間） 計10時間	上越教育大学 （山屋敷キャンパス） 人文棟2階 208教室	市民一般 （入門・初級） 現職教員 10人 最小実施 人数1人

講座名	講座概要	講師	実施期間	開設時間	実施場所	定員
人物画を描く～水彩や日本画の画材を用いて～	<p>人体の構造を学びながら人物デッサンをし、そのデッサンをもとに日本画の画材や水彩を用いて日本画を制作します。</p> <p>制作日程は以下のとおりです。</p> <p>1回目：日本画における人物制作について、解説及びクロッキー</p> <p>2～4回目：人物デッサンと日本画制作</p>	<p>芸術・体育教育学系 洞谷 亜里佐 准教授</p>	<p>8月25日（日） 8月30日（金） 8月31日（土） 9月1日（日）</p> <p>全4回</p>	<p>9:00～15:00 （5時間、昼食休憩1時間）</p> <p>計20時間</p>	<p>上越教育大学（山屋敷キャンパス） 美術棟3階日本画室 美術棟2階造形演習室</p>	<p>中学生 高校生 市民一般（入門・初級・中級・上級） 現職教員 15人</p> <p>最小実施人数5人</p>
体操教室Ⅱ	<p>小学生を対象として、マット、とび箱、鉄棒、平均台、トランポリンなどの器械運動を中心に行う体操教室です。</p>	<p>芸術・体育教育学系 周東 和好 准教授</p>	<p>10月6日（日） 10月13日（日） 11月4日（月） 11月10日（日）</p> <p>全4回</p>	<p>14:00～16:00</p> <p>計8時間</p>	<p>上越教育大学（山屋敷キャンパス） 小体育館2階トレーニング室</p>	<p>小学生 20人</p> <p>最小実施人数1人</p>
遺伝子DNAを探る	<p>「DNA」という言葉を耳にすることが多くなっていますか？</p> <p>われわれ人間を含め生物の形や性質を決めている遺伝子DNAについて、形や働き、親から子へ伝わる仕組み、現代社会における利用（DNA鑑定、PCR検査等）を簡単な実験や、身近な事例紹介によって平易に解説します。</p>	<p>学校教育学系 五百川 裕 准教授</p>	<p>10月8日（火） 10月15日（火） 10月22日（火） 10月29日（火） 11月5日（火） 11月12日（火）</p> <p>全6回</p>	<p>18:00～20:00</p> <p>計12時間</p>	<p>上越教育大学（山屋敷キャンパス） 自然棟4階植物分類系統実験室</p>	<p>高校生 市民一般（初級） 現職教員 5人</p> <p>最小実施人数3人</p>
理科野外観察指導実習A 食物連鎖 ※	<p>実習の場を林と池とし、食物連鎖の観点から林と池に生息する多種多様な生物とその相互関係を観察しながら、食物連鎖の野外観察のあり方、素材の提供、運営方法、指導方法、安全対策を現地で実際に学ぶことを目的とした講座です。</p>	<p>自然・生活教育学系 中村 雅彦 教授</p>	<p>6月8日（土） 6月9日（日）</p> <p>2日間</p>	<p>9:00～17:00</p>	<p>上越教育大学（山屋敷キャンパス）</p>	<p>市民一般（初級～中級） 現職教員 10人</p>

講座名	講座概要	講師	実施期間	開設時間	実施場所	定員
理科野外観察 指導実習B 森の楽校 ※	<p>実習の場を森とし、森に生息する多種多様な生物の野外観察を通して、その生息環境や生物同士の関係を考え、森における野外観察のあり方、素材の提供、運営方法、指導方法、安全対策を現地で実際に学ぶことを目的とした講座です。</p>	<p>自然・生活教育学系 中村 雅彦 教授</p>	<p>9月5日(木) 9月6日(金) 2日間</p>	9:00～17:00	<p>志賀高原 (長野県下高井郡山ノ内町)</p>	<p>市民一般 (初級～中級) 現職教員 10人</p>
理科野外観察 指導実習D ミクロの世界 ※	<p>池や沼などでみられる浮遊生物(プランクトン)について、そのサンプリング方法や観察法について実習を通して指導します。</p> <p>また、走査電子顕微鏡、透過電子顕微鏡等を実際に操作しながら、プランクトンの生きた姿と微細形態の観察・撮影を行います。</p>	<p>自然・生活教育学系 小川 茂 准教授</p>	<p>8月7日(水) 8月8日(木) 2日間</p>	9:00～17:00	<p>上越教育大学 (山屋敷キャンパス)</p>	<p>市民一般 (初級・中級) 現職教員 10人</p>
理科野外観察 指導実習E 身近な植物 ※	<p>身近に生育する植物の分類、形態、生態についての観察指導のポイントを、校庭や路傍、畑地や空き地、雑木林や杉林を観察場所とした実習を通して学びます。</p> <p>名前を知らなくとも植物の野外観察はできることを体験し、野外観察指導実践を阻むバリアーの低減をめざします。</p>	<p>自然・生活教育学系 谷 友和 講師</p>	<p>8月30日(金) 8月31日(土) 2日間</p>	9:00～17:00	<p>上越教育大学 (山屋敷キャンパス)</p>	<p>市民一般 (初級・中級) 現職教員 10人</p>
理科野外観察 指導実習F 化石を読む ※	<p>初等中等教育では野外での地層観察や化石採集が求められています。</p> <p>本実習では、地層観察方法や化石採集方法を実習し、採集された化石などから地質時代や古環境を検討します。</p>	<p>自然・生活教育学系 天野 和孝 副学長</p>	<p>8月28日(水) 8月29日(木) 2日間</p>	9:00～17:00	<p>愛の風～滝寺、金谷山、平山～儀明、高住～横畑 (新潟県上越市)</p>	<p>市民一般 (初級・中級) 現職教員 10人</p>

講座名	講座概要	講師	実施期間	開設時間	実施場所	定員
理科野外観察 指導実習G 火山とマグマ ※	<p>大地の変動の観点から変成作用による地殻変動や火成活動の野外観察を行います。</p> <p>いろいろな岩石を観察することにより野外観察を指導するための基礎を修得し、また火山災害についての安全対策を現地で実際に学びます。</p>	<p>自然・生活 教育学系 大場 孝信 准教授</p>	<p>8月25日(日) 8月26日(月)</p> <p>2日間</p>	9:00～17:00	<p>妙高市, 糸魚 川市 (新潟県)</p>	<p>市民一般 (初級・中 級) 現職教員 10人</p>
理科野外観察 指導実習I 星の一日 ※	<p>1泊2日の日程で星の観測実習を行います。</p> <p>小学校4年生と6年生理科及び中学校理科第2分野の天文単元に出てくる、太陽、月、星座の日周運動及び星の観測の指導に適した季節、場所、方法等について、実際に観測しながら学びます。</p>	<p>自然・生活 教育学系 濤崎 智佳 准教授</p>	<p>10月12日(土) 10月13日(日)</p> <p>2日間</p>	9:00～17:00	<p>星のふるさと 館 (新潟県上越 市清里区)</p>	<p>市民一般 (初級・中 級) 現職教員 10人</p>

※理科野外観察指導実習C(川の楽校), H(大気を調べる), J(自然の見方)は、平成25年度は休講

○海外渡航

	職名	氏名	渡航目的国	用務	期間	備考
1	特任講師	ブラウン・アヴァン・	アメリカ	大学院授業科目「海外フィールド・スタディ」における現地指導及び国際交流に関する視察のため	平成25年3月3日～ 平成25年3月12日	外国出張
2	准教授	堀 健志	タイ	国際会議出席のため	平成25年3月5日～ 平成25年3月11日	外国出張
3	准教授	林田 秀一	アイルランド ドイツ	研究集会への参加，講演，研究打合せ	平成25年3月10日～ 平成25年3月27日	外国出張
4	助教	山本 隆一郎	台湾	研究プロジェクトの一環として，台湾の国立嘉義大学附属小学校での睡眠健康教育の視察と研究資料収集を行う。	平成25年3月11日～ 平成25年3月15日	外国出張
5	教授	北條 礼子	台湾	英語授業参観のため	平成25年3月11日～ 平成25年3月15日	外国出張
6	教授	平野 絹枝	アメリカ	(1)AAAL2013(アメリカ国際応用言語学会)における言語テストの発表及び資料収集，(2)TESOL2013(英語教授法学会2013国際大会)出席及び教授法に関する資料収集のため	平成25年3月14日～ 平成25年3月22日	外国出張
7	教授	下里 俊行	オランダ	「19世紀ロシア帝国の文化統合におけるロシア正教の役割に関する基礎的研究」のための亡命ロシア人関係資料の調査	平成25年3月22日～ 平成25年3月30日	外国出張
8	教授	川村 知行	台湾	日本美術の資料収集	平成25年3月22日～ 平成25年3月29日	外国出張
9	教授	細江 容子	台湾	国際老年学会の発表打ち合わせと今後の研究方向の検討	平成25年3月28日～ 平成25年3月31日	外国出張
10	教授	志村 喬	アメリカ	アメリカ地理学会年次大会での発表のため	平成25年4月9日～ 平成25年4月15日	外国出張
11	准教授	森口 佑介	アメリカ	the Biennial Meeting of Society for Research in Child Developmentに参加し，研究発表および資料収集	平成25年4月17日～ 平成25年4月22日	外国出張
12	准教授	宮川 健	フランス	第4回教授人間学理論国際会議へ参加，資料収集のため	平成25年4月20日～ 平成25年4月28日	外国出張
13	教授	得丸 定子	アメリカ カナダ	ADEC，及びIWGの年次大会に参加し，研究発表を行うため	平成25年4月24日～ 平成25年5月5日	外国出張

平成25年度上越教育大学学校教育学部入学試験の状況

()内は女子で内数

区分	推薦入試 (募集人員 50人)				一般入試 (募集人員 110人)				私費外国人留学生特別入試 (募集人員 若干名)				計 (募集人員 160人)			
	応募者	受験者	合格者	入学者	応募者	受験者	合格者	入学者	応募者	受験者	合格者	入学者	応募者	受験者	合格者	入学者
北海道	1	1											1	1		
青森県	1	1											1	1		
岩手県	(1) 2	(1) 2	1	1	1	1							(1) 3	(1) 3	1	1
宮城県	1	1			(2) 2	(1) 1	(1) 1	(1) 1					(2) 3	(1) 2	(1) 1	(1) 1
秋田県	(2) 3	(2) 3											(2) 3	(2) 3		
山形県	(5) 7	(5) 6	(1) 1	(1) 1	(2) 4	(2) 4	1	1					(7) 11	(7) 10	(1) 2	(1) 2
福島県	(1) 2	(1) 2			(5) 12	(3) 7	(1) 2	(1) 1					(6) 14	(4) 9	(1) 2	(1) 1
茨城県					(1) 3	(1) 2	1	1					(1) 3	(1) 2	1	1
栃木県	(3) 9	(3) 9	(2) 4	(2) 4	(13) 21	(7) 12	(4) 7	(4) 7					(16) 30	(10) 21	(6) 11	(6) 11
群馬県	(9) 11	(9) 11	(5) 6	(5) 6	(20) 38	(6) 16	(3) 8	(2) 6					(29) 49	(15) 27	(8) 14	(7) 12
埼玉県																
千葉県					(2) 7	3	1	1					(2) 7	3	1	1
東京都					(2) 8	4	1	1					(2) 8	4	1	1
神奈川県					3	3							3	3		
新潟県	(27) 34	(27) 34	(12) 17	(12) 17	(119) 224	(68) 128	(20) 39	(20) 38					(146) 258	(95) 162	(32) 56	(32) 55
富山県	(8) 12	(8) 12	(4) 5	(4) 5	(37) 51	(26) 36	(6) 9	(5) 7					(45) 63	(34) 48	(10) 14	(9) 12
石川県	(5) 8	(5) 8	1	1	(41) 68	(29) 46	(10) 16	(10) 16					(46) 76	(34) 54	(10) 17	(10) 17
福井県	(2) 4	(2) 4	1	1	(3) 10	(1) 4	2	2					(5) 14	(3) 8	3	3
山梨県	1	1			(4) 7	(2) 3	(2) 3	(1) 2					(4) 8	(2) 4	(2) 3	(1) 2
長野県	(19) 32	(18) 31	(7) 11	(7) 11	(55) 112	(36) 72	(11) 27	(10) 26					(74) 144	(54) 103	(18) 38	(17) 37
岐阜県	(2) 5	(2) 5	(1) 2	(1) 2	(3) 7	(2) 4	1	1					(5) 12	(4) 9	(1) 3	(1) 3
静岡県	(1) 3	(1) 2			(2) 8	(1) 4	2	2					(3) 11	(2) 6	2	2
愛知県	(2) 3	(2) 2			(8) 22	(3) 9	(1) 4	(1) 4					(10) 25	(5) 11	(1) 4	(1) 4
三重県					(1) 1								(1) 1			
滋賀県					2	2							2	2		
京都府					(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1					(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1
大阪府																
兵庫県	(1) 1	(1) 1			2	2	2	2					(1) 3	(1) 3	2	2
奈良県																
和歌山県																
鳥取県																
島根県	2	2			(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1					(1) 3	(1) 3	(1) 1	(1) 1
岡山県																
広島県																
山口県					2	2							2	2		
徳島県	(2) 4	(2) 4	(1) 1	(1) 1	(1) 1								(3) 5	(2) 4	(1) 1	(1) 1
香川県																
愛媛県																
高知県																
福岡県																
佐賀県																
長崎県	(1) 1	(1) 1											(1) 1	(1) 1		
熊本県																
大分県																
宮崎県																
鹿児島県																
沖縄県	1	1			3	3	2	2					4	4	2	2
その他					2	2							2	2		
計	(91) 148	(90) 144	(33) 50	(33) 50	(323) 623	(190) 372	(61) 131	(57) 123					(414) 771	(280) 516	(94) 181	(90) 173
		応募者/合格者 3.0倍	男 34.0% 女 66.0%			応募者/合格者 4.8倍	男 53.7% 女 46.3%							応募者/合格者 4.3倍	男 48.0% 女 52.0%	

備考欄

その他の2人は、高等学校卒業程度認定試験

○平成25年度 大学院学校教育研究科入学試験状況

■ 課程・専攻・コース別

課程	専攻・コース	前期募集 (試験日:24.8.23)					中期募集 (試験日:24.11.23)					合計(前期・中期募集)					後期募集 (試験日:25.3.4)					合計				
		募集人員	応募者	受験者	合格者	入学者	募集人員	応募者	受験者	合格者	入学者	入学定員	応募者	受験者	合格者	入学者	募集人員	応募者	受験者	合格者	入学者	入学定員	応募者	受験者	合格者	入学者
修士課程	学校教育専攻	96	(25)89	(25)88	(25)86	(25)71	35	(5)37	(5)37	(5)33	(5)27	120	(30)126	(30)125	(30)119	(30)98	27	(1)27	(1)24	(1)18	(1)15	120	(31)153	(31)149	(31)137	(31)113
	学校臨床研究コース	54	(17)46	(17)46	(18)46	(18)39	24	(2)20	(2)20	(2)18	(2)15	[70]	(19)66	(19)66	(20)64	(20)54	17	(1)13	(1)12	(1)11	(1)9	[70]	(20)79	(20)78	(21)75	(21)63
	臨床心理学コース	18	(4)19	(4)19	(3)17	(3)12	若干人	(1)7	(1)7	(1)4	(1)3	[18]	(5)26	(5)26	(4)21	(4)15	5	10	8	4	4	[18]	(5)36	(5)34	(4)25	(4)19
	幼児教育コース	5	2	2	2	2	5	1	1	1	1	[7]	3	3	3	3	5					[7]	3	3	3	3
	特別支援教育コース	19	(4)22	(4)21	(4)21	(4)18	6	(2)9	(2)9	(2)10	(2)8	[25]	(6)31	(6)30	(6)31	(6)26	若干人	4	4	3	2	[25]	(6)35	(6)34	(6)34	(6)28
	教科・領域教育専攻	104	(15)86	(15)82	(15)78	(14)63	61	(4)57	(4)52	(4)44	(4)33	130	(19)143	(19)134	(19)122	(18)96	35	(1)28	(1)26	(1)19	(1)17	130	(20)171	(20)160	(20)141	(18)113
	言語系コース	20	(3)20	(3)20	(3)19	(3)15	6	(3)13	(3)11	(3)10	(3)8	[25]	(6)33	(6)31	(6)29	(6)23	若干人	10	9	6	5	[25]	(6)43	(6)40	(6)35	(6)28
	社会系コース	18	12	10	10	9	13	(1)10	(1)10	(1)8	(1)5	[23]	(1)22	(1)20	(1)18	(1)14	9	8	8	6	6	[23]	(1)30	(1)28	(1)24	(1)20
	自然系コース	22	(5)14	(5)14	(5)12	(5)10	15	12	10	7	4	[27]	(5)26	(5)24	(5)19	(5)14	11	3	2	1	1	[27]	(5)29	(5)26	(5)20	(5)15
	芸術系コース	22	(2)6	(2)6	(2)6	(1)5	21	8	8	7	6	[27]	(2)14	(2)14	(2)13	(1)11	15	4	4	3	2	[27]	(3)18	(3)18	(3)16	(1)13
	生活・健康系コース	22	(5)34	(5)32	(5)31	(5)24	6	14	13	12	10	[28]	(5)48	(5)45	(5)43	(5)34	若干人	3	3	3	3	[28]	(5)51	(5)48	(5)46	(5)37
小計	200	(40)175	(40)170	(40)164	(39)134	96	(9)94	(9)89	(9)77	(9)60	250	(49)269	(49)259	(49)241	(48)194	62	(2)55	(2)50	(2)37	(1)32	250	(51)324	(51)309	(51)278	(49)226	
専門職学位課程	教育実践高度化専攻	40	(21)41	(21)40	(21)40	(21)32	23	(5)25	(5)25	(5)25	(5)22	50	(26)66	(26)65	(26)65	(26)54	16	9	8	8	8	50	(26)75	(26)73	(26)73	(26)62
	教育実践リーダーコース	24	(18)38	(18)37	(18)37	(18)29	6	(4)24	(4)24	(4)24	(4)21	[30]	(22)62	(22)61	(22)61	(22)50	若干人	9	8	8	8	[30]	(22)71	(22)69	(22)69	(22)58
	学校運営リーダーコース	16	(3)3	(3)3	(3)3	(3)3	17	(1)1	(1)1	(1)1	(1)1	[20]	(4)4	(4)4	(4)4	(4)4	16					[20]	(4)4	(4)4	(4)4	(4)4
	小計	40	(21)41	(21)40	(21)40	(21)32	23	(5)25	(5)25	(5)25	(5)22	50	(26)66	(26)65	(26)65	(26)54	16	9	8	8	8	50	(26)75	(26)73	(26)73	(26)62
合計	240	(61)216	(61)210	(61)204	(60)166	119	(14)119	(14)114	(14)102	(14)82	300	(75)335	(75)324	(75)306	(74)248	78	(2)64	(2)58	(2)45	(1)40	300	(77)399	(77)382	(77)351	(75)288	

※1 入学定員欄の〔〕内は、標準学生数を示す。
 2 ()内は、現職教員で3年以上の教職経験者数を示し内数である。
 3 応募者及び受験者は、第1志望の人数を示している。

■ 都道府県別

区分	前期募集				中期募集				後期募集				合計			
	応募者	受験者	合格者	入学者	応募者	受験者	合格者	入学者	応募者	受験者	合格者	入学者	応募者	受験者	合格者	入学者
北海道	3	3	3	2					1	1	1	1	4	4	4	3
青森県	1	1	1	1									1	1	1	1
岩手県	(2) 4	(2) 4	(2) 4	(2) 4	3	3	3	2					(2) 7	(2) 7	(2) 7	(2) 6
宮城県	4	4	4	4	(1) 2	(1) 2	(1) 1	(1) 1	2	2	1	1	(1) 8	(1) 8	(1) 6	(1) 6
秋田県	(1) 2	(1) 2	(1) 2	(1) 1									(1) 2	(1) 2	(1) 2	(1) 1
山形県	2	2	2	1	2	2	2	2	1	1	1	1	5	5	5	4
福島県	(2) 3	(2) 3	(2) 3	(2) 2									(2) 3	(2) 3	(2) 3	(2) 2
茨城県	4	4	4	3	1	1	1	1					5	5	5	4
栃木県	1	1	1	1					1	1	1	1	2	2	2	2
群馬県	1	1	1	1	(5) 7	(5) 6	(5) 6	(5) 6					(5) 8	(5) 7	(5) 7	(5) 7
埼玉県	(1) 10	(1) 10	(1) 10	(1) 8	6	6	6	4	2	2	1	1	(1) 18	(1) 18	(1) 17	(1) 13
千葉県	(1) 7	(1) 6	(1) 6	(1) 5	4	4	4	3	1				(1) 12	(1) 10	(1) 10	(1) 8
東京都	(2) 39	(2) 36	(2) 36	(1) 27	20	18	16	11	22	21	18	15	(2) 81	(2) 75	(2) 70	(1) 53
神奈川県	12	11	11	8	7	7	5	4	3	2	2	1	22	20	18	13
新潟県	(42) 62	(42) 62	(42) 61	(42) 57	(5) 29	(5) 29	(5) 26	(5) 23	(1) 10	(1) 10	(1) 7	(1) 7	(48) ##	(48) ##	(48) 94	(48) 87
富山県	(2) 6	(2) 6	(2) 5	(2) 4	4	4	4	4	1	1	1	1	(2) 11	(2) 11	(2) 10	(2) 9
石川県	15	15	13	9	5	5	5	4	1	1	1		21	21	19	13
福井県																
山梨県	5	5	5	3	3	2	1						8	7	6	3
長野県	(3) 9	(3) 9	(3) 9	(3) 7	5	4	4	3	6	5	4	4	(3) 20	(3) 18	(3) 17	(3) 14
岐阜県	(1) 2	(1) 2	(1) 2	(1) 2	2	2	2	2					(1) 4	(1) 4	(1) 4	(1) 4
静岡県	3	3	3	3	(2) 2	(2) 2	(2) 2	(2) 2					(2) 5	(2) 5	(2) 5	(2) 5
愛知県	6	6	5	3	(1) 6	(1) 6	(1) 6	(1) 5	1	1	1	1	(1) 13	(1) 13	(1) 12	(1) 9
三重県									2	1	1	1	2	1	1	1
滋賀県																
京都府	3	3	3	2	2	2	2	1	2	1			7	6	5	3
大阪府	1	1	1		2	2	1						3	3	2	
兵庫県	2	2	2	2	1	1	1						3	3	3	2
奈良県	1												1			
和歌山県																
鳥取県																
島根県																
岡山県																
広島県	1	1	1	1									1	1	1	1
山口県									1	1	1	1	1	1	1	1
徳島県																
香川県																
愛媛県					1	1							1	1		
高知県									(1) 1	(1) 1	(1) 1	1	(1) 1	(1) 1	(1) 1	1
福岡県																
佐賀県																
長崎県	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1									(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1
熊本県																
大分県	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1									(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1
宮崎県	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1									(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1
鹿児島県																
沖縄県	(1) 3	(1) 3	(1) 3	(1) 2	1	1	1	1	1	1	1	1	(1) 5	(1) 5	(1) 5	(1) 4
外国	1	1			4	4	3	3	5	5	2	2	10	10	5	5
計	(61) 216	(61) 210	(61) 204	(60) 166	(14) 119	(14) 114	(14) 102	(14) 82	(2) 64	(2) 58	(2) 45	(1) 40	(77) 399	(77) 382	(77) 351	(75) 288

注) 1 ()内は、現職教員(3年以上の教職経験を有する者)を内数で示す。

主要日誌

■大学

月 日	事 項
3月1日 (金)	第5回地域連携推進室会議
3月4日 (月)	平成25年度大学院入試(後期募集)
3月5日 (火)	第69回大学評価委員会 第2回知的財産本部会議 第14回入学試験委員会
3月6日 (水)	第155回教授会 平成24年度国際交流のつどい 第11回衛生委員会
3月7日 (木)	平成24年度課外活動団体リーダーズ・トレーニング研修(～8日)
3月8日 (金)	平成25年度学部一般入試(前期日程)合格者発表 第11回国際交流推進室会議
3月11日 (月)	第2回保健管理センター運営委員会 第2回CST養成事業実施委員会 第7回教育実習委員会 第14回教務委員会
3月12日 (火)	平成25年度学部一般入試(後期日程)
3月13日 (水)	第135回教育研究評議会 第3回附属学校運営委員会 第15回入学試験委員会 第49回大学改革委員会
3月14日 (木)	第156回教授会 第8回学生委員会 第2回学校教育実践研究センター運営委員会 第4回就職委員会
3月15日 (金)	コア・サイエンス・ティーチャー認定証授与式 平成25年度大学院入試(後期募集)合格者発表
3月18日 (月)	平成24年度国費外国人研究留学生修了証書授与式 学長と平成24年度修了留学生及び在籍留学生との懇談会
3月19日 (火)	学生表彰式 平成24年度学位記授与式 平成24年度卒業証書・学位記授与式
3月21日 (木)	第157回教授会 第136回教育研究評議会 第16回入学試験委員会 平成24年度第5回全学教職員集会 退職者永年勤続表彰状授与式
3月22日 (金)	第25回学長選考会議 第38回経営協議会 平成25年度学部一般入試(後期日程)合格者発表 第33回カリキュラム企画運営会議
3月26日 (火)	第4回ファカルティ・ディベロップメント委員会
4月1日 (月)	第76回役員会 第137回教育研究評議会
4月3日 (水)	第1回衛生委員会
4月4日 (木)	第1回教育実習委員会 平成25年度新任職員研修
4月5日 (金)	平成25年度新入生オリエンテーション(～6日) 平成25年度入学式
4月8日 (月)	平成25年度新入生図書館利用ガイダンス(～12日) 新入生ノートパソコン準備講習会(～4/19(火)※木・土・日を除く)

4月10日 (水)	CST養成プログラム受講希望学生への説明会 情報セキュリティ講演会 第1回教員免許状更新講習実施委員会 第1回教育実習協力校(園)会議
4月11日 (木)	留学生オリエンテーション
4月15日 (月)	第1回学校ボランティア支援室会議
4月16日 (火)	第1回研究倫理審査委員会
4月17日 (水)	第138回教育研究評議会 第1回入学試験委員会 第50回大学改革委員会 平成25年度文献の探し方ガイダンス(～19日, 22日～24日) 第1回セクシュアル・ハラスメント等人権侵害対策委員会
4月18日 (木)	第1回教務委員会
4月19日 (金)	第1回学校教育実践研究センター運営委員会
4月22日 (月)	第27回評価支援室会議
4月24日 (水)	第1回学生委員会 平成25年度第1回全学教職員集会 第1回ボランティア体験連絡会 第30回連合大学院委員会 第2回セクシュアル・ハラスメント等人権侵害対策委員会
4月25日 (木)	第1回国際交流推進室会議 第25回情報・広報委員会
4月26日 (金)	平成25年度新入生合宿研修(～27日) 第1回配分予算検討委員会 第34回カリキュラム企画運営会議

■附属幼稚園

月 日	事 項
3月15日 (金)	第18回修了証書授与式
3月18日 (月)	第3学期終業式
3月26日 (火)	離任式
4月1日 (月)	開園記念日
4月5日 (金)	一日入園
4月8日 (月)	第22回入園式
4月9日 (火)	新任式 第1学期始業式

■附属小学校

月 日	事 項
3月1日 (金)	2年生スケート教室
3月5日 (火)	第2回学校評議員会
3月15日 (金)	第3学期終業式
3月16日 (土)	欠員募集入学選考
3月18日 (月)	第31回卒業証書授与式
3月19日 (火)	年度末休業 (～31日 (日))
3月26日 (火)	離任式
4月1日 (月)	開校記念日
4月2日 (火)	春季休業 (～7日 (日))
4月8日 (月)	新任式 第1学期始業式 第33回入学式
4月10日 (水)	5・6年PTA
4月11日 (木)	発育測定
4月12日 (金)	3・4年PTA
4月15日 (月)	2年PTA
4月16日 (火)	1年PTA
4月17日 (水)	視力聴力検査 (1・3・5年)
4月19日 (金)	視力検査 (2・4・6年)
4月22日 (月)	内科検診 (1・2年)
4月23日 (火)	内科検診 (3・4年)
4月24日 (水)	全国学力・学習状況調査
4月25日 (木)	歯科検診
4月26日 (金)	1年生を迎える会 第1回避難訓練
4月30日 (火)	第1回研究協力者会

■附属中学校

月 日	事 項
3月1日 (金)	2年沖縄修学旅行 第5回地域連携推進室会議
3月6日 (水)	第2回学校評議員会
3月9日 (土)	第32回卒業式
3月22日 (金)	3学期終業式
3月26日 (火)	離任式, 転入学試験・判定会議
4月1日 (月)	開校記念日
4月8日 (月)	新任式, 1学期始業式
4月9日 (火)	第33回入学式
4月11日 (木)	発育測定
4月12日 (金)	2・3学年PTA
4月15日 (月)	学力検査
4月16日 (火)	2年地域分野観桜会おもてなしプロジェクト1日目
4月17日 (水)	2年地域分野観桜会おもてなしプロジェクト2日目
4月18日 (木)	1年内科検診
4月19日 (金)	PTA運営委員会, PTA総会, 後援会総会
4月22日 (月)	第1回避難訓練
4月23日 (火)	第1回指導者・協力者打合会
4月24日 (水)	3年全国学力学習状況調査
4月25日 (木)	尿検査, 2年内科検診
4月26日 (金)	全校集会 (任命式), 生徒総会



上越教育大学学報

第 124 号 平成 25 年 5 月 10 日発行

上越教育大学総務課

〒943-8512 上越市山屋敷町 1 番地

電話 025-521-3214 / 3215